対象校No.　　学校コード F129110109215

注４　　注３

設置年度　令和　４年度

事前相談

計画の区分：　学部の学科の設置

注１

注2

奈良女子大学　生活環境学部　文化情報学科　（必要がある場合）〇〇専攻

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書
（改正前大学設置基準適用）

国立大学法人奈良国立大学機構　奈良女子大学

令和７年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名	企画課
職名・氏名	経営企画係長（ケイエイキカクカカリチョウ）・平尾隆久（ヒラオタカヒサ）
電話番号	0742-20-3692
（夜間）	0742-20-3692
ｅ－mail	hyoka@jimu.nara-wu.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

４　対象校No.については、「【別紙】令和７年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

生活環境学部

＜文化情報学科＞ ページ

１．調査対象大学等の概要等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３
２．授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ７
３．施設・設備の整備状況、経費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２４
４．既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２６
５．教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２７
６．附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５３
７．その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ５４

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

国立大学法人　奈良国立大学機構

（２）大　学　名

奈良女子大学

（３）調査対象大学等の位置

〒６３１－８５０６
奈良県奈良市北魚屋西町（奈良県奈良市北魚屋東町）

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ サカキ　ヒロユキ ） 榊　裕之 （令和４年４月）	ー	
学　　長	（ イマオカ　ハルキ ） 今岡　春樹 （令和４年４月）	（タカダ　マサシ） 高田　将志 （令和６年４月）	任期満了に伴う学長の交代 令和６年４月１日 （６）
学 部 長	（ ナカヤマ　トオル ） 中山　徹 （令和４年４月）	（マツモト　タカシ） 松本　尚 （令和７年４月）	任期満了に伴う学部長の交代 令和７年４月１日 （７）
学科長等	（　ハヤシダ　トシコ ） 林田　敏子 （令和４年４月）	（スドウ　カツヒト） 須藤　克仁 （令和７年４月）	任期満了に伴う学科長の交代 令和７年４月１日 （７）

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してくだ
（例）令和６年度に報告済の内容　→（６）
令和７年度に報告する内容　→（７）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

(注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、別ファイルにて提出してください。
- 様式は、令和３年度開設の４年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和７年度までの５年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が６年を越え、様式に変更が必要な場合にそれらのコースや専攻単位でも記載したものを、別途ご連絡ください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備　考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
生活環境学部 文化情報学科 学士（生活環境学）	家政関係 経済学関係 社会学・社会福祉学関係 理学関係 農学関係	4年	57人	2年次 0人 3年次 9人 4年次 0人	246人		（令和７年４月 入学定員変更45→57（７）） ※生活情報通信科学コースの入学定員15→27 （令和７年４月 編入学定員変更1→9（７）） ※生活情報通信科学コースの編入学定員0→8

（注）・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の２））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「－」を選択。）

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		令和７年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A　入学定員	人 － （－） [－]	人	人 － （－） [－]	人	人 45 （－） [－]	人	人 45 （－） [－]	人	人 45 （－） [－]	人	人 57 （9） [－]	人	－	1.09倍	―	
志願者数	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	156 （－） [－]	－ （－） [－]	176 （－） [1]	－ （－） [－]	140 （3） [1]	－ （－） [－]	209 （12） [2]	－ （－） [－]	春季入学以外の入学時期と入学定員内訳			
受験者数	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	107 （－） [－]	－ （－） [－]	111 （－） [1]	－ （－） [－]	94 （3） [1]	－ （－） [－]	126 （12） [1]	－ （－） [－]				
合格者数	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	53 （－） [－]	－ （－） [－]	52 （－） [1]	－ （－） [－]	55 （1） [－]	－ （－） [－]	66 （10） [1]	－ （－） [－]				
B　入学者数	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	－ （－） [－]	51 （－） [－]	－ （－） [－]	49 （－） [1]	－ （－） [－]	51 （1） [－]	－ （－） [－]	61 （10） [1]	－ （－） [－]				
入学定員超過率 B／A	－		－		1.13		1.08		1.13		1.07					

（注）・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「－」を記入してください。
- （ ）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- [ ]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
- 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
- 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和８年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
- 「（５）－② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「４　既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度		令和６年度		令和７年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	51 [－] (－)	－ [－] (－)	49 [1] (－)	－ [－] (－)	51 [－] (－)	－ [－] (－)	61 [1] (－)	－ [－] (－)	生活文化学コースの令和6年度の3年次生について、令和6年度に他学科からの転入生2名がおり、昨年度33名から2名増えて35名となっている。 生活情報通信科学コースの令和6年度3年次生について、他学科への転出者1名がおり、昨年度17名から1名減って16名となっている。 令和7年度の3年次生について、59名のうち10名が編入学生である。 令和7年度の4年次生について、51名のうち1名が編入学生である。
２年次			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	50 [－] ( )	－ [－] (－)	49 [1] (－)	－ [－] (－)	51 [－] (－)	－ [－] (－)	
３年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	51 [－] (－)	－ [－] (－)	59 [1] (－)	－ [－] (－)	
４年次							－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	51 [－] (－)	－ [－] (－)	
計	－ [－] (－)		－ [－] (－)		51 [－] (－)		99 [1] (－)		151 [1] (－)		222 [2] (－)		

(注)・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- [　]内には、留学生の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
- （ ）内には、留年者の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。
- 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。
  また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分／対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 （留学生の理由は[ ]書き）
			入学した年度	退学者数	うち留学生数	
令和2年度	－ 人	－ 人	令和2年度	－ 人	－ 人	
令和3年度	－ 人	－ 人	令和2年度	－ 人	－ 人	
			令和3年度	－ 人	－ 人	
令和4年度	51 人	0 人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	99 人	1 人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	1 人	－ 人	他の教育機関への転学(1名)
			令和5年度	人	人	
令和6年度	151 人	0 人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
令和7年度	222 人	0 人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
			令和7年度	人	人	
合　計		1 人		1 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の５月１日現在の数字を記入してください。　（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。

・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・修学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和4年度】

令和4年度の退学者数(a) / 令和4年度の在学者数(a+b) ＝ 0 / 51 ＝ 0 %

【令和5年度】

令和5年度の退学者数(a) / 令和5年度の在学者数(a+b) ＝ 1 / 100 ＝ 1 %

【令和6年度】

令和6年度の退学者数(a) / 令和6年度の在学者数(a+b) ＝ 0 / 151 ＝ 0 %

【令和7年度】

令和7年度の退学者数(a) / 令和7年度の在学者数(a+b) ＝ 0 / 222 ＝ 0 %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜生活環境学部　文化情報学科＞

（１）－① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養教育科目	基礎科目群	外国語科目	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	1前・後		1							1
			プラクティカル・イングリッシュ	1前・後		1							1
			アカデミック・イングリッシュ	2前・後		1							1
			プレゼンテーション・イングリッシュ	2前・後		1							1
			ドイツ語ＩＡ	1前・後		1							1
			ドイツ語ＩＢ	1前・後		1							1
			ドイツ語ⅡＡ	2･3･4前・後		1							1
			ドイツ語ⅡＢ	2･3･4前・後		1							1
			ドイツ語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			ドイツ語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			フランス語ＩＡ	1前・後		1							1
			フランス語ＩＢ	1前・後		1							1
			フランス語ⅡＡ	2･3･4前・後		1							1
			フランス語ⅡＢ	2･3･4前・後		1							1
			フランス語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			フランス語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			中国語Ⅰ	1前・後		1							1
			中国語Ⅱ	2前・後		1							1
			中国語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			中国語Ⅳ	2･3･4後		1							1
	保健体育科目		健康運動実習Ⅰ	1前	1								1
			健康運動実習Ⅱ	1後	1								1
			スポーツ実習	2前		1							1
	情報処理科目		情報処理入門Ⅰ	1前		2			1				
			情報処理入門Ⅱ	2後		2		1					
教養科目群	大学生活入門・パサージュ		「奈良」女子大学入門	1前		2							1
			これからの社会で生きるために	3通		1							1

【令和７年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養教育科目	基礎科目群	外国語科目	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	1前・後		1							7
			プラクティカル・イングリッシュ	1前・後		1							10
			アカデミック・イングリッシュ	2前・後		1							2
			プレゼンテーション・イングリッシュ	2前・後		1							3
			ドイツ語ＩＡ	1前・後		1							2
			ドイツ語ＩＢ	1前・後		1							1
			ドイツ語ⅡＡ	2･3･4前・後		1							2
			ドイツ語ⅡＢ	2･3･4前・後		1							1
			ドイツ語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			ドイツ語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			フランス語ＩＡ	1前・後		1							2
			フランス語ＩＢ	1前・後		1							1
			フランス語ⅡＡ	2･3･4前・後		1							2
			フランス語ⅡＢ	2･3･4前・後		1							1
			フランス語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			フランス語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			スペイン語初級Ⅰ	1前		1							1
			スペイン語初級Ⅱ	1後		1							1
			スペイン語中級Ⅰ	2前		1							1
			スペイン語中級Ⅱ	2後		1							1
			中国語Ⅰ	1前・後		1							3
			中国語Ⅱ	2前・後		1							3
			中国語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			中国語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			中国語検定初級Ⅰ	1前		1							1
			中国語検定初級Ⅱ	1後		1							1
			中国語検定中級Ⅰ	2前		1							1
			中国語検定中級Ⅱ	2後		1							1
			ロシア語初級Ⅰ	2前		1							1
			ロシア語初級Ⅱ	2後		1							1
			ロシア語中級Ⅰ	2前		1							1
			ロシア語中級Ⅱ	2後		1							1
			韓国語初級Ⅰ	1前		1							1
			韓国語初級Ⅱ	1後		1							1
			韓国語中級Ⅰ	2前		1							1
			韓国語中級Ⅱ	2後		1							1
		日本語科目	日本語ＩＡ	1前		1							1
			日本語ＩＢ	1後		1							1
			日本語ＩＣ	1前		1							1
			日本語ＩＤ	1後		1							1
			日本語ⅡＡ	2･3･4前		1							1
			日本語ⅡＢ	2･3･4後		1							1
			日本語ⅡＣ	2･3･4前		1							1
			日本語ⅡＤ	2･3･4後		1							1
			日本事情Ａ	1前		1							1
			日本事情Ｂ	1後		1							1
			日本語ＦⅠ	1前・後		1							1
			日本語ＦⅡ	1前・後		1							1
			日本語ＦⅢ	2･3･4前		1							1
			日本語ＦⅣ	2･3･4後		1							1
			日本語ＪⅠ	2･3･4前		1							1
			日本語ＪⅡ	2･3･4前		1							1
	保健体育科目		健康運動実習Ⅰ	1前	1								6
			健康運動実習Ⅱ	1後	1								5
			スポーツ実習	2前		1							3
	情報処理科目		情報処理入門	1前		2			1				2
教養科目群	大学生活入門・パサージュ		「奈良」女子大学入門	1前		2							1
			考える力をみがく（非開講）	2後		2							1
			これからの社会で生きるために	3通		1							3
			諸学への誘い	1･2･3･4前		1							1

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
			パサージュ	1前		1							1
教養教育科目	教養科目群	人間と文化	アジア学入門	1前		2							1
			アラビアの言語と文化	1後		2							1
			現代の倫理	1前		2							1
			歴史学	1前		2							1
			日本の言語と文学	1前		2							1
			ことばのしくみ	1後		2							1
			ことばと文化	1前		2							1
			日本の美と芸術	1前		2							1
			人類史	1前		2							1
			考古科学ゼミ	1前		2							1
			古典を読むⅠ	3後		2							1
			古典を読むⅡ	3後		2							1
			環太平洋くろしお文化論	1後		2							1
		生活と社会	日本国憲法	1前		2			1				
			人権と差別	1後		2							1
			ジェンダー論入門	1前		2		1					
			なら学	1前		2							1
			なら学＋（プラス）	1後		2							1
			社会学	1後		2							1
		人間と自然	いのちと健康	1前		2							1
			生活と健康	1後		2							1
			共生科学	1後		2							1
			生活の中の物理学	1後		2							1
			化学の常識	1後		2							1
			環境と生物	1後		2							1
			健康・スポーツ科学	1後		2							1
			生命・運動・健康	1前		2							1
			人体科学	1後		2							3

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
			パサージュ	1前		1			2	3	5		19
教養教育科目	教養科目群	人間と文化	アジア学入門	1前		2							5
			アラビアの言語と文化	1後		2							1
			ベトナムの言語と文化	1後		2							1
			哲学の歴史	1後		2							1
			現代の倫理（非開講）	1前		2							1
			現代宗教学への招待	1前		2							1
			心の科学への招待	1前		2							1
			社会と文化の心理学	1後		2							1
			歴史学	1前		2							1
			日本の言語と文学	1前		2							1
			ことばのしくみ（非開講）	1前		2							1
			ことばと文化	1前		2							1
			西洋の言語と文化	1後		2							1
			日本の美と芸術	1前		2							1
			西洋の美と芸術	1後		2							1
			音楽概説	1後		2							1
			地域の人と暮らし（非開講）	1前		2							1
			人類史（非開講）	1前		2							1
			考古科学ゼミ（非開講）	1前		2							1
			古典を読むA	3後		2							3
			古典を読むB（非開講）	3後		2							1
			環太平洋くろしお文化論	1後		2							6
			自然環境の地理学	1後		2							1
													1
		生活と社会	日本国憲法	1前		2		1					
			人権と差別	1後		2				1			6
			ジェンダー論入門	1前		2		2	0	1			3
			なら学	1前		2			1				5
													1
			社会学	1後		2							1
			法律学	1前		2							1
			政治学	1前		2							1
			国際関係論	1後		2							1
			経済学	1後		2							1
			統計学	1前		2							1
			女性リーダー論	1前		2		1					4
			奈良を知る	1後		1							1
			インクルーシブってなに？	後		2							1
			ヨーロッパ学入門	前		2							1
			国際機構論入門	後		2							1
		人間と自然	いのちと健康	1前		2							1
			生活と健康	1後		2							1
			共生科学	1後		2							5
			社会に出るまでに知っておきたい科学Ⅰ（非開講）	3前		1							1
			教養としての自然科学A	3前		1							5
			教養としての自然科学B	3後		1							5
			アメリカ学生研修SEASoN	1通		2							2
			数学入門	1後		2							1
			生活の中の物理学	1後		2							1
			化学の常識	1後		2							1
			環境と生物	1後		2							1
			教養としての化学数学	3前		1							1
			ジェンダー生理学	1前		2							1
			固体地球環境学入門	1後		2							1
			科学史	1後		2							1
			生活と色彩	1前		2							1
			健康・スポーツ科学	1後		2							6
			人体科学	1後		2							4
			ベーシックサイエンスⅠ（非開講）	1前		2							1
			ベーシックサイエンスⅡ	1後		2							1
		グローバル教育科目	日本文化と地域社会A	1前		3							3
			日本文化と地域社会B	1前		3							3
			日本文化と地域社会C	1前・後		2							3
			日本文化と地域社会D	1前・後		2							3

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
			小計(56科目)	－	2	85	0	2	1	0	1	0	34
科目共通部			生活環境学原論	1後	2								1
			児童学	1後		2							1
			家庭機械・家庭電気・情報処理	1後		2							1
			小計(3科目)	－	2	4	0	0	0	0	0	0	3
学科共通専門科目（選択科目より22単位修得必要）			文化情報学概論	1前	2			6	5	2			
			社会事業史	1前		2							1
			生活の情報管理とシ	1後		2		1					
			ジェンダー文化論	2前	2			1					
			ジェンダー理論	2後		2		1					
			ソーシャルリサーチ論	2後		2							1
			消費者法	2前		2			1				
			家族関係論	2前		2			1				
			食と農の経済学	2前		2				1			
			人間関係文化論	2後		2			1				
			生活と情報倫理	1前		2							1
			生活文化と人工知能	1前		2		1					
			応用数学Ⅰ(微分積分学)	1前		2				1			
			応用数学Ⅱ(線型代数学)	1後		2				1			
			生活と統計学	1後		2							1
			情報社会学	2前		2							1
			情報と職業	2前		2							1
			文化情報学演習	2後		2		6	5	2			
			経営データサイエンス	3前	2			1					
			失敗学と創造学	3後		2							1
			小計(20科目)	―	6	34	0	6	1	2	0	0	18
コース専門教育科目	生活文化学コース専門教育科目		食物科学概論	1前		2							6
			調理学実習	1前		1							1
			応用調理学実習	1後		1							1
			衣環境学概論	1後		2							2
			被服学実習Ⅰ	1前		1							1
			被服学実習Ⅱ	1後		1							1
			家族援助法	1前		2							1
			経済政策	1前		2							1
			生活文化学入門	1後		2		4	3	1			
			生活文化学の方法	1後		2		1					
			食生活文化論	1後		2							1
			住生活文化論	1後		2							1
			消費経済分析論	1後		2							1
			社会システム論	2前		2		1					
			服飾とジェンダー	2前		2		1					
			視覚文化論	2前		2		1					
			医療社会文化史	2前		2		1					
			社会統計学	2前		2							1
			生活経営学	2前		2							1
			経済原論Ⅰ(ミクロ経済学)	2前		2							1
			経済原論Ⅱ(マクロ経済学)	2前		2							1
			女性生活史	2後		2		1					
			人口と家族の社会学	2後		2			1				
			生活経済学	2後		2				1			
			ライフスタイルと法	2後		2			1				
			Multicultural Society	2後		2							1
			消費者法演習	2後		2			1				
			視覚文化論演習	2後		2		1					
			ジェンダー文化論演習	3前		2		1					
			人間関係論演習	3前		2			1				
			人間関係文化論外書購読	3前		2			1				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養教育科目	教養科目群	グローバル教育科目	Modern Japanese Literature and Media A	1前		2							1
			Modern Japanese Literature and Media B	1後		2							1
			Japanese Culture and History A	1前		2							1
			Japanese Culture and History B	1後		2							1
			Contemporary Japanese Society A	1前		2							1
			Contemporary Japanese Society B	1後		2							1
			Traditional Japanese Culture A	1前		2							1
			Traditional Japanese Culture B	1後		2							1
			Global Studies and Communication A	1前		2							1
			Global Studies and Communication B	1後		2							1
			小計(133科目)	－	2	203	0	4	3	5	5	0	130
科目共通部			生活環境学原論	1後	2								1
			児童学	1後		2							1
			小計(2科目)	－	2	2	0	0	0	0	0	0	2
学科共通専門科目（選択科目より22単位修得必要）			文化情報学概論	1前	2			9	5	3	1		
			社会事業史	1前		2							1
			生活の情報管理とシステム	1後		2		1					
			ジェンダー文化論	2前	2			1					
			ジェンダー理論	2後		2		1					
			ソーシャルリサーチ論	2後		2							1
			消費者法	2前		2		1					
			家族関係論	2前		2			1				
			食と農の経済学	2前		2			1				
			人間関係文化論	2後		2		1					
			生活と情報倫理	1前		2							1
			生活文化と人工知能	1前		2		1					
			応用数学Ⅰ(微分積分学)	1前		2				1			
			応用数学Ⅱ(線型代数学)	1後		2				1			
			生活と統計学	1後		2							1
			情報社会学	2前		2							1
			情報と職業	2前		2							1
			文化情報学演習	2後		2		9	5	3	1		
			経営データサイエンス	3前	2			1					
			失敗学と創造学	3後		2							1
			小計(20科目)	－	6	34	0	9	5	3	1		6
コース専門教育科目	生活文化学コース専門教育科目		食物科学概論	1前		2							6
			調理学実習	1前		1							1
			応用調理学実習	1後		1							1
			衣環境学概論	1後		2							2
			被服学実習Ⅰ	1前		1							1
			被服学実習Ⅱ	1後		1							1
			家族援助法	1前		2							1
			経済政策	1前		2							1
			生活文化学入門	1後		2		6	3				
			生活文化学の方法	1後		2		1					
			食生活文化論	1後		2							1
			住生活文化論	1後		2							1
			消費経済分析論	1後		2			1				
			社会システム論	2前		2		1					
			服飾とジェンダー	2前		2		1					
			視覚文化論	2前		2		1					
			医療社会文化史	2前		2		1					
			社会統計学	2前		2							1
			生活経営学	2前		2							1
			経済原論Ⅰ(ミクロ経済学)	2前		2			1				
			経済原論Ⅱ(マクロ経済学)	2前		2			1				
			女性生活史	2後		2		1					
			人口と家族の社会学	2後		2			1				
			生活経済学	2後		2			1				
			ライフスタイルと法	2後		2		1					
			Multicultural Society	2後		2							1
			消費者法演習	2後		2		1					
			企業経済論演習	2後		2			1				
			視覚文化論演習	2後		2		1					
			ジェンダー文化論演習	3前		2		1					
			人間関係論演習	3前		2		1					
			人間関係文化論外書購読	3前		2		1					

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
コース専門教育科目	生活文化学コース専門教育科目	家族関係論演習	3前		2			1				
		生活文化史演習	3前		2		1					
		社会システム論演習	3前		2		1					
		生活経済学演習	3前		2				1			
		生活文化学演習	3後	2			4	3	1			
		インターンシップ実習（生活文化学）	3前			1		1				
		小計(37科目)	―	8	66	1	9	2	0	0	0	25
	卒業研究に関する科目	生活文化学卒業演習Ⅰ	4前	2			4	3	1			
		生活文化学卒業演習Ⅱ	4後	2			4	3	1			
		卒業研究Ⅰ	4前	6			4	3	1			
		卒業研究Ⅱ	4後	6			4	3	1			
		小計(4科目)	－	16	0	0	4	3	1	0	0	0
	生活情報通信科学コース専門教育科目	プログラミング言語Ⅰ	1前	2				1				
		プログラミング言語演習	1前	2				1				
		プログラミング言語Ⅱ	2前	2					1			
		離散数学	1後		2			1				
		情報処理技術Ⅰ	1前	2								1
		情報処理技術Ⅱ	1後		2							1
		データベース論	1後		2				1			
		データベース演習	1後		2				1			
		アルゴリズムとデータ構造	1後	2				1				
		論理回路論	2前	2				1				
		計算機アーキテクチャ論	2後	2			1					
		生活と情報理論	2前	2			1					
		計算機ネットワーク	2後		2		1					
		計算機実験Ⅰ	2前	2			2	2	1			
		計算機実験Ⅱ	2後	2			2	2	1			
		ソフトウェア工学概論	2前		2		1					
		ヒューマンインターフェース概論	2後		2							1
		言語処理系論	3前		2			1				
		オペレーティングシス	3前		2		1					
		パターン認識	3前		2		1					
		ソーシャルコンピューティング論	3前		2		1					
		生活と数理論理学	3後		2			1				
		生活と人工知能	2後		2		1					
		グラフ理論	3後		2			1				
		プログラミング特別演習Ⅰ	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅱ	1-4後		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅲ	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅳ	1-4後		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅴ	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅵ	1-4後		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅶ	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅷ	1-4後		2		2	2	1			
		情報処理技術特別演習	3後		2		2	2	1			
		小計(33科目)	－	20	46	0	2	2	1	0	0	2
	卒業研究に関する科目	卒業研究Ⅰ	3前		5		2	2	1			
		卒業研究Ⅱ	3後		5		2	2	1			
		卒業研究Ⅲ	4前	5			2	2	1			
		卒業研究Ⅳ	4後	5			2	2	1			
		小計(4科目)	－	10	10	0	2	2	1	0	0	0
合計(165科目)			－	64	245	1	6	5	2	0	0	67

卒業要件及び履修方法

【生活文化学コース】
教養教育科目　34単位以上
（外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群20単位以上）
　※外国語科目については英語・ドイツ語・フランス語から第一外国語と
　して8単位以上、英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・
　ロシア語から第二外国語として4単位以上を修得する。
専門教育科目
　必修科目26単位（学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目18単位）
　選択必修科目46単位（学科共通22単位、コース専門教育科目24単位）以上

【生活情報通信科学コース】
教養教育科目　30単位以上
（外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群16単位以上）
　※外国語科目については英語8単位とドイツ語・フランス語・中国語から4単位、計12単位以上を修得する。
専門教育科目
　必修科目38単位（学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目30単位）
　選択必修科目38単位（学科共通22単位、コース専門教育科目16単位）以上

【卒業単位】124単位以上　【履修科目の登録上限】年間48単位

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
コース専門教育科目	生活文化学コース専門教育科目	家族関係論演習	3前		2			1				
		生活文化史演習	3前		2		1					
		社会システム論演習	3前		2		1					
		生活経済学演習	3前		2			1				
		生活文化学演習	3後	2			6	2	1			
		インターンシップ実習（生活文化学）	3前			1	1					
		小計(38科目)	―	8	68	1	6	2	1	0	0	19
	卒業研究に関する科目	生活文化学卒業演習Ⅰ	4前	2			6	2	1			
		生活文化学卒業演習Ⅱ	4後	2			6	2	1			
		卒業研究Ⅰ	4前	6			6	2	1			
		卒業研究Ⅱ	4後	6			6	2	1			
		小計(4科目)	－	16	0	0	6	2	1	0	0	0
	生活情報通信科学コース専門教育科目	プログラミング言語Ⅰ	1前	2				1				
		プログラミング言語演習	1前	2				2				
		プログラミング言語Ⅱ	2前	2				1				
		離散数学	1後		2			1				
		情報処理技術Ⅰ	1前	2								1
		情報処理技術Ⅱ	1後		2							1
		データベース論	1後		2			1				
		データベース演習	1後		2			1				
		アルゴリズムとデータ構造	1後	2				1	1			
		論理回路論	2前	2				1				
		計算機アーキテクチャ論	2後	2			1					
		生活と情報理論	2前	2			1					
		計算機ネットワーク	2後		2		1		1			
		計算機実験Ⅰ	2前	2			1	3				
		計算機実験Ⅱ	2後	2			2	3	1	1		
		ソフトウェア工学概論	2前		2				1			
		ヒューマンインターフェース概論	2後		2							1
		言語処理系論	3前		2			1				
		オペレーティングシス	3前		2		1					
		パターン認識	3前		2		1					
		ソーシャルコンピューティング論	3前		2		1					
		生活と数理論理学	3後		2			1				
		生活と人工知能	2後		2		1					
		グラフ理論	3前		2			1				
		プログラミング特別演習Ⅰ	1-4前		2		3	3	1			
		プログラミング特別演習Ⅱ	1-4後		2		3	3	1			
		プログラミング特別演習Ⅲ（非開講）	1-4前		2		3	3	1			
		プログラミング特別演習Ⅳ（非開講）	1-4後		2		3	3	1			
		プログラミング特別演習Ⅴ（非開講）	1-4前		2		3	3	1			
		プログラミング特別演習Ⅵ（非開講）	1-4後		2		3	3	1			
		プログラミング特別演習Ⅶ（非開講）	1-4前		2		3	3	1			
		プログラミング特別演習Ⅷ（非開講）	1-4後		2		3	3	1			
		情報処理技術特別演習	3後		2		3	3	1			
		小計(33科目)	－	20	46	0	3	3	2	1	0	2
	卒業研究に関する科目	卒業研究Ⅰ	3前		5		3	1				
		卒業研究Ⅱ	3後		5		3	1				
		卒業研究Ⅲ	4前	5			3	1				
		卒業研究Ⅳ	4後	5			3	1				
		小計(4科目)	－	10	10	0	3	1	0	0	0	0
合計(234科目)			－	64	363	1	9	5	5	5	0	158

卒業要件及び履修方法

【生活文化学コース】
教養教育科目　34単位以上
（外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群20単位以上）
　※外国語科目については英語・ドイツ語・フランス語から第一外国語と
　して8単位以上、英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・
　ロシア語から第二外国語として4単位以上を修得する。
専門教育科目
　必修科目26単位（学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目18単位）
　選択必修科目46単位（学科共通22単位、コース専門教育科目24単位）以上

【生活情報通信科学コース】
教養教育科目　30単位以上
（外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群16単位以上）
　※外国語科目については英語8単位とドイツ語・フランス語・中国語から4単位、計12単位以上を修得する。
専門教育科目
　必修科目38単位（学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目30単位）
　選択必修科目38単位（学科共通22単位、コース専門教育科目16単位）以上

【卒業単位】124単位以上　【履修科目の登録上限】年間48単位

【令和６年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養教育科目	基礎科目群	外国語科目	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	1前・後		1							6
			プラクティカル・イングリッシュ	1前・後		1							10
			アカデミック・イングリッシュ	2前・後		1							2
			プレゼンテーション・イングリッシュ	2前・後		1							3
			ドイツ語ＩＡ	1前・後		1							2
			ドイツ語ＩＢ	1前・後		1							1
			ドイツ語ⅡＡ	2･3･4前・後		1							2
			ドイツ語ⅡＢ	2･3･4前・後		1							1
			ドイツ語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			ドイツ語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			フランス語ＩＡ	1前・後		1							2
			フランス語ＩＢ	1前・後		1							1
			フランス語ⅡＡ	2･3･4前・後		1							2
			フランス語ⅡＢ	2･3･4前・後		1							1
			フランス語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			フランス語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			スペイン語初級Ⅰ	1前		1							1
			スペイン語初級Ⅱ	1後		1							1
			スペイン語中級Ⅰ	2前		1							1
			スペイン語中級Ⅱ	2後		1							1
			中国語Ⅰ	1前・後		1							3
			中国語Ⅱ	2前・後		1							3
			中国語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			中国語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			中国語検定初級Ⅰ	1前		1							1
			中国語検定初級Ⅱ	1後		1							1
			中国語検定中級Ⅰ	2前		1							1
			中国語検定中級Ⅱ	2後		1							1
			ロシア語初級Ⅰ	2前		1							1
			ロシア語初級Ⅱ	2後		1							1
			ロシア語中級Ⅰ	2前		1							1
			ロシア語中級Ⅱ	2後		1							1
			韓国語初級Ⅰ	1前		1							1
			韓国語初級Ⅱ	1後		1							1
			韓国語中級Ⅰ	2前		1							1
			韓国語中級Ⅱ	2後		1							1
		日本語科目	日本語ＩＡ	1前		1							1
			日本語ＩＢ	1後		1							1
			日本語ＩＣ	1前		1							1
			日本語ＩＤ	1後		1							1
			日本語ⅡＡ	2･3･4前		1							1
			日本語ⅡＢ	2･3･4後		1							1
			日本語ⅡＣ	2･3･4前		1							1
			日本語ⅡＤ	2･3･4後		1							1
			日本事情Ａ	1前		1							1
			日本事情Ｂ	1後		1							1
			日本語ＦⅠ	1前・後		1							1
			日本語ＦⅡ	1前・後		1							1
			日本語ＦⅢ	2･3･4前		1							1
			日本語ＦⅣ	2･3･4後		1							1
			日本語 ＪⅠ	2･3･4前		1							1
			日本語 ＪⅡ	2･3･4前		1							1
		保健体育科目	健康運動実習Ⅰ	1前	1								6
			健康運動実習Ⅱ	1後	1								5
			スポーツ実習	2前		1							3
		情報処理科目	情報処理入門Ⅰ	1前		2							1
			情報処理入門Ⅱ（未開講）	2後		2		1					
			情報基礎（未開講）	1後		2							1
	教養科目群	大学生活入門・パサージュ	「奈良」女子大学入門	1前		2							1
			考える力をみがく	2後		2							1
			これからの社会で生きるために	3通		1							1
			諸学への誘い	1･2･3･4前		1							1
			パサージュ	1前		1			1				21
		人間と文化	アジア学入門	1前		2			1				4
			アラビアの言語と文化	1後		2							1
			ベトナムの言語と文化	1後		2							1

【令和５年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養教育科目	基礎科目群	外国語科目	コンプリヘンシブ・イングリッシュ	1前・後		1							6
			プラクティカル・イングリッシュ	1前・後		1							10
			アカデミック・イングリッシュ	2前・後		1							2
			プレゼンテーション・イングリッシュ	2前・後		1							3
			ドイツ語ＩＡ	1前・後		1							2
			ドイツ語ＩＢ	1前・後		1							1
			ドイツ語ⅡＡ	2･3･4前・後		1							2
			ドイツ語ⅡＢ	2･3･4前・後		1							1
			ドイツ語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			ドイツ語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			フランス語ＩＡ	1前・後		1							2
			フランス語ＩＢ	1前・後		1							1
			フランス語ⅡＡ	2･3･4前・後		1							2
			フランス語ⅡＢ	2･3･4前・後		1							1
			フランス語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			フランス語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			スペイン語初級Ⅰ	1前		1							1
			スペイン語初級Ⅱ	1後		1							1
			スペイン語中級Ⅰ	2前		1							1
			スペイン語中級Ⅱ	2後		1							1
			中国語Ⅰ	1前・後		1							2
			中国語Ⅱ	2前・後		1							3
			中国語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			中国語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			中国語検定初級Ⅰ	1前		1							1
			中国語検定初級Ⅱ	1後		1							1
			中国語検定中級Ⅰ	2前		1							1
			中国語検定中級Ⅱ	2後		1							1
			ロシア語初級Ⅰ	2前		1							1
			ロシア語初級Ⅱ	2後		1							1
			ロシア語中級Ⅰ	2前		1							1
			ロシア語中級Ⅱ	2後		1							1
			韓国語初級Ⅰ	1前		1							1
			韓国語初級Ⅱ	1後		1							1
			韓国語中級Ⅰ	2前		1							1
			韓国語中級Ⅱ	2後		1							1
		日本語科目	日本語ＩＡ	1前		1							1
			日本語ＩＢ	1後		1							1
			日本語ＩＣ	1前		1							1
			日本語ＩＤ	1後		1							1
			日本語ⅡＡ	2･3･4前		1							1
			日本語ⅡＢ	2･3･4後		1							1
			日本語ⅡＣ	2･3･4前		1							1
			日本語ⅡＤ	2･3･4後		1							1
			日本事情Ａ	1前		1							1
			日本事情Ｂ	1後		1							1
			日本語ＦⅠ	1前・後		1							1
			日本語ＦⅡ	1前・後		1							1
			日本語ＦⅢ	2･3･4前		1							1
			日本語ＦⅣ	2･3･4後		1							1
			日本語 ＪⅠ	2･3･4前		1							1
			日本語 ＪⅡ	2･3･4前		1							1
		保健体育科目	健康運動実習Ⅰ	1前	1								2
			健康運動実習Ⅱ	1後	1								2
			スポーツ実習	2前		1							1
		情報処理科目	情報処理入門Ⅰ	1前		2				1			1
			情報処理入門Ⅱ	2後		2			1				
			情報基礎	1後		2							1
	教養科目群	大学生活入門・パサージュ	「奈良」女子大学入門	1前		2							1
			考える力をみがく	2後		2							1
			これからの社会で生きるために	3通		1							3
			諸学への誘い	1･2･3･4前		1							10
			パサージュ	1前		1				1	1		15
		人間と文化	部落史と部落問題	1前		2							2
			アジア学入門	1前		2				1			7
			アラビアの言語と文化	1後		2							1
			ベトナムの言語と文化	1後		2							1

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養教育科目	教養科目群	人間と文化	哲学の歴史	1後		2							1
			現代の倫理	1前		2							1
			現代宗教学への招待	1前		2							1
			心の科学への招待	1前		2							1
			社会と文化の心理学	1後		2							1
			歴史学	1前		2							1
			日本の言語と文学	1前		2							1
			ことばのしくみ	1前		2							1
			ことばと文化（未開講）	1前		2							1
			西洋の言語と文化（未開講）	1後		2							1
			日本の美と芸術	1前		2							1
			西洋の美と芸術	1後		2							1
			音楽概説	1後		2							1
			地域の人と暮らし	1前		2							1
			人類史	1前		2							1
			考古科学ゼミ（未開講）	1前		2							1
			古典を読むA	3後		2							3
			古典を読むB	3後		2							1
			環太平洋くろしお文化論	1後		2							6
			自然環境の地理学（未開講）	1後		2							1
			奈良と教育ーここはどこ？私は誰？ー	1前		2							1
		生活と社会	日本国憲法	1前		2		1					
			人権と差別	1後		2							4
			ジェンダー論入門	1前		2		2	1				3
			なら学	1前		2			1				5
			なら学＋（プラス）	1後		2							1
			社会学	1後		2							1
			法律学	1前		2							1
			政治学	1前		2							1
			国際関係論	1後		2							1
			経済学	1後		2							1
			統計学	1前		2							1
			女性リーダー論（未開講）	1前		2		1					
			奈良を知る	1後		1							1
		人間と自然	いのちと健康	1前		2							1
			生活と健康	1後		2							1
			共生科学	1後		2							5
			社会に出るまでに知っておきたい科学Ⅰ（未開講）	3前		1							1
			教養としての自然科学A	3前		1							5
			教養としての自然科学B	3後		1							5
			アメリカ学生研修SEASoN	1通		2							2
			数学入門	1後		2							1
			生活の中の物理学	1後		2							1
			化学の常識	1後		2							1
			環境と生物	1後		2							1
			教養としての化学数学（未開講）	3前		1							1
			ジェンダー生理学	1前		2							1
			固体地球環境学入門	1後		2							1
			科学史	1後		2							1
			生活と色彩	1前		2							1
			健康・スポーツ科学	1後		2							6
			人体科学	1後		2							4
			ベーシックサイエンスⅠ	1前		2							1
			ベーシックサイエンスⅡ（未開講）	1後		2							1
		グローバル教育科目	日本文化と地域社会A	1前		3							3
			日本文化と地域社会B	1前		3							3
			日本文化と地域社会C	1前・後		2							3
			日本文化と地域社会D	1前・後		2							3
			Modern Japanese Literature and Media A	1前		2							1
			Modern Japanese Literature and Media B	1後		2							1
			Japanese Culture and History A	1前		2							1
			Japanese Culture and History B	1後		2							1
			Contemporary Japanese Society A	1前		2							1
			Contemporary Japanese Society B	1後		2							1
			Traditional Japanese Culture A	1前		2							1
			Traditional Japanese Culture B	1後		2							1

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養教育科目	教養科目群	人間と文化	哲学の歴史	1後		2							1
			現代の倫理	1前		2							1
			現代宗教学への招待	1前		2							1
			心の科学への招待	1前		2							1
			社会と文化の心理学	1後		2							1
			歴史学	1前		2							3
			日本の言語と文学	1前		2							1
			ことばのしくみ	1前		2							1
			ことばと文化（未開講	1前		2							1
			西洋の言語と文化	1後		2							1
			日本の美と芸術	1前		2							1
			西洋の美と芸術	1後		2							1
			音楽概説	1後		2							1
			地域の人と暮らし	1前		2							1
			人類史	1前		2							5
			考古科学ゼミ（未開講	1前		2							1
			古典を読むA	3後		2							1
			古典を読むB	3後		2							1
			環太平洋くろしお文化	1後		2							6
			自然環境の地理学	1後		2							1
			奈良と教育ーここはどこ？私は誰？ー	1前		2							1
		生活と社会	日本国憲法	1前		2			1				
			人権と差別	1後		2			1				6
			ジェンダー論入門	1前		2		2	1				4
			文化と民族	1後		2							1
			なら学	1前		2				1			7
			なら学＋（プラス）	1後		2							1
			社会学	1後		2							1
			法律学	1前		2							1
			政治学	1前		2							1
			国際関係論	1後		2							1
			経済学	1後		2							1
			女性リーダー論	1前		2		1					
			女性リーダーシップ演習	1後		2							1
			奈良を知る	1後		1							1
		人間と自然	いのちと健康	1前		2							1
			生活と健康	1後		2							1
			共生科学	1後		2							5
			社会に出るまでに知っておきたい科学Ⅰ	3前		1							4
			教養としての自然科学A	3前		1							5
			教養としての自然科学B	3後		1							5
			アメリカ学生研修SEASoN	1通		2							4
			数学入門	1後		2							1
			生活の中の物理学	1後		2							2
			化学の常識	1後		2							1
			環境と生物	1後		2							1
			教養としての化学数学	3前		1							1
			ジェンダー生理学	1前		2							1
			固体地球環境学入門	1後		2							1
			科学史	1後		2							1
			生活と色彩	1前		2							1
			健康・スポーツ科学	1後		2							6
			生命・運動・健康	1前		2		1					4
			人体科学	1後		2							3
			ベーシックサイエンスⅠ	1前		2							3
			ベーシックサイエンスⅡ	1後		2							1
		グローバル教育科目	日本文化と地域社会A	1前		3							3
			日本文化と地域社会B	1前		3							3
			日本文化と地域社会C	1前・後		2							3
			日本文化と地域社会D	1前・後		2							3
			Modern Japanese Literature and Media A	1前		2							1
			Modern Japanese Literature and Media B	1後		2							1
			Japanese Culture and History A	1前		2							1
			Japanese Culture and History B	1後		2							1
			Contemporary Japanese Society A	1前		2							1
			Contemporary Japanese Society B	1後		2							1
			Traditional Japanese Culture A	1前		2							1
			Traditional Japanese Culture B	1後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
	Global Studies and Communication A	1前		2							1
	Global Studies and Communication B	1後		2							1
小計（134科目）		－	2	206	0	3	4	0	0	0	124
科共学目通部	生活環境学原論	1後	2								1
	児童学	1後		2							1
	小計（2科目）	－	2	2	0	0	0	0	0	0	2
（選択科目より22単位修得必要）学科共通専門科目	文化情報学概論	1前	2			9	6	1			
	社会事業史	1前		2							1
	生活の情報管理とシステム	1後		2		1					
	ジェンダー文化論	2前	2			1					
	ジェンダー理論	2後		2		1					
	ソーシャルリサーチ論	2後		2							1
	消費者法	2前		2		1					
	家族関係論	2前		2			1				
	食と農の経済学	2前		2			1				
	人間関係文化論	2後		2		1					
	生活と情報倫理	1前		2							1
	生活文化と人工知能	1前		2		1					
	応用数学Ⅰ（微分積分学）	1前		2				1			
	応用数学Ⅱ（線型代数学）	1後		2				1			
	生活と統計学	1後		2							1
	情報社会学	2前		2							1
	情報と職業	2前		2							1
	文化情報学演習	2後		2		9	6	1			
	経営データサイエンス	3前	2			1					
	失敗学と創造学	3後		2							1
	小計(20科目)	－	6	34	0	9	6	1			6
コース専門教育科目 生活文化学コース専門教育科目	食物科学概論	1前		2							6
	調理学実習	1前		1							1
	応用調理学実習	1後		1							1
	衣環境学概論	1後		2							2
	被服学実習Ⅰ	1前		1							1
	被服学実習Ⅱ	1後		1							1
	家族援助法（未開講）	1前		2							1
	経済政策	1前		2							1
	生活文化学入門	1後		2		6	3				
	生活文化学の方法（未	1後		2		1					
	食生活文化論（未開講	1後		2							1
	住生活文化論	1後		2							1
	消費経済分析論	1後		2			1				
	社会システム論	2前		2		1					
	服飾とジェンダー	2前		2		1					
	視覚文化論	2前		2		1					
	医療社会文化史	2前		2		1					
	社会統計学	2前		2							1
	生活経営学	2前		2							1
	経済原論Ⅰ（ミクロ経	2前		2			1				
	経済原論Ⅱ（マクロ経	2前		2			1				
	女性生活史	2後		2		1					
	人口と家族の社会学	2後		2			1				
	生活経済学	2後		2			1				
	ライフスタイルと法	2後		2		1					
	Multicultural Society	2後		2							1
	消費者法演習	2後		2		1					
	企業経済論演習	2後		2			1				
	視覚文化論演習	2後		2		1					
	ジェンダー文化論演習	3前		2		1					
	人間関係論演習	3前		2		1					
	人間関係文化論外書	3前		2		1					
	家族関係論演習	3前		2			1				
	生活文化史演習	3前		2		1					
	社会システム論演習	3前		2		1					
	生活経済学演習	3前		2			1				
	生活文化学演習	3後	2			6	3				
	インターンシップ実習（生活文化学）	3前			1	1					
	小計(38科目)	ー	8	68	1	6	3	0	0	0	19

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
	Global Studies and Communication A	1前		2							1
	Global Studies and Communication B	1後		2							1
小計（134科目）		－	2	206	0	5	3	0	0	0	126
科共学目通部	生活環境学原論	1後	2								1
	児童学（未開講）	1後		2							1
	家庭機械・家庭電気・情報処理	1後		2							1
	小計(3科目)	－	2	4	0	0	0	0	0	0	3
（選択科目より22単位修得必要）学科共通専門科目	文化情報学概論	1前	2			8	5	1			
	社会事業史（未開講）	1前		2							1
	生活の情報管理とシステム（未開講）	1後		2		1					
	ジェンダー文化論	2前	2			1					
	ジェンダー理論	2後		2		1					
	ソーシャルリサーチ論	2後		2							1
	消費者法	2前		2		1					
	家族関係論	2前		2			1				
	食と農の経済学	2前		2			1				
	人間関係文化論	2後		2		1					
	生活と情報倫理	1前		2							1
	生活文化と人工知能	1前		2		1					
	応用数学Ⅰ（微分積分学）	1前		2				1			
	応用数学Ⅱ（線型代数学）	1後		2				1			
	生活と統計学	1後		2							1
	情報社会学	2前		2							1
	情報と職業	2前		2							1
	文化情報学演習	2後		2		8	5	1			
	経営データサイエンス	3前	2			1					
	失敗学と創造学	3後		2							1
	小計(20科目)	－	6	34	0	8	5	1			6
コース専門教育科目 生活文化学コース専門教育科目	食物科学概論	1前		2							6
	調理学実習	1前		1							1
	応用調理学実習	1後		1							1
	衣環境学概論	1後		2							2
	被服学実習Ⅰ	1前		1							1
	被服学実習Ⅱ	1後		1							1
	家族援助法	1前		2							1
	経済政策	1前		2							1
	生活文化学入門	1後		2		6	2				
	生活文化学の方法	1後		2		1					
	食生活文化論	1後		2							1
	住生活文化論（未開講	1後		2							1
	消費経済分析論	1後		2							1
	社会システム論	2前		2		1					
	服飾とジェンダー	2前		2		1					
	視覚文化論	2前		2		1					
	医療社会文化史	2前		2		1					
	社会統計学	2前		2							1
	生活経営学	2前		2							1
	経済原論Ⅰ（ミクロ経	2前		2			1				
	経済原論Ⅱ（マクロ経	2前		2			1				
	女性生活史	2後		2		1					
	人口と家族の社会学	2後		2			1				
	生活経済学	2後		2			1				
	ライフスタイルと法	2後		2		1					
	Multicultural Society	2後		2							1
	消費者法演習	2後		2		1					
	企業経済論演習	2後		2			1				
	視覚文化論演習	2後		2		1					
	ジェンダー文化論演習	3前		2		1					
	人間関係論演習	3前		2		1					
	人間関係文化論外書	3前		2		1					
	家族関係論演習	3前		2			1				
	生活文化史演習	3前		2		1					
	社会システム論演習	3前		2		1					
	生活経済学演習	3前		2			1				
	生活文化学演習	3後	2			6	3				
	インターンシップ実習（生活文化学）	3前			1	1					
	小計(38科目)	ー	###	###	###	6	3	0	0	0	19

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
コース専門教育科目	卒業研究に関する科目	生活文化学卒業演習	4前	2			6	3				
		生活文化学卒業演習	4後	2			6	3				
		卒業研究Ⅰ	4前	6			6	3				
		卒業研究Ⅱ	4後	6			6	3				
		小計(4科目)	－	16	0	0	6	3	0	0	0	0
	生活情報通信科学コース専門教育科目	プログラミング言語Ⅰ	1前	2				1				
		プログラミング言語演	1前	2				1				
		プログラミング言語Ⅱ	2前	2				1				
		離散数学	1後		2			1				
		情報処理技術Ⅰ	1前	2								1
		情報処理技術Ⅱ	1後		2							1
		データベース論	1後		2			1				
		データベース演習	1後		2			1				
		アルゴリズムとデータ	1後	2				1				
		論理回路論	2前	2				1				
		計算機アーキテクチャ	2後	2			1					
		生活と情報理論	2前	2			1					
		計算機ネットワーク	2後		2		1					
		計算機実験Ⅰ	2前	2			2	3				
		計算機実験Ⅱ	2後	2			2	3				
		ソフトウェア工学概論	2前		2				1			
		ヒューマンインターフェース概論	2後		2							1
		言語処理系論	3前		2			1				
		オペレーティングシス	3前		2		1					
		パターン認識	3前		2		1					
		ソーシャルコンピュー	3前		2		1					
		生活と数理論理学	3後		2			1				
		生活と人工知能	2後		2		1					
		グラフ理論	3後		2			1				
		プログラミング特別演習Ⅰ	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅱ	1-4後		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅲ	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅳ	1-4後		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅴ	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅵ	1-4後		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅶ	1-4前		2		4	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅷ	1-4後		2		4	2	1			
		情報処理技術特別演習	3後		2		4	2				
		小計(33科目)	－	8	8	0	3	3	1	0	0	2
	卒業研究に関する科目	卒業研究Ⅰ	3前		5		3	3	1			
		卒業研究Ⅱ	3後		5		3	3	1			
		卒業研究Ⅲ	4前	5			3	3	1			
		卒業研究Ⅳ	4後	5			3	3	1			
		小計(4科目)	－	10	10	0	3	3	1	0	0	0
合計(235科目)			－	52	330	1	9	6	1	0	0	152

卒業要件及び履修方法

【生活文化学コース】
教養教育科目　34単位以上
（外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群20単位以上）
　※外国語科目については英語・ドイツ語・フランス語から第一外国語と
　して8単位以上、英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・
　ロシア語から第二外国語として4単位以上を修得する。
専門教育科目
　必修科目26単位（学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目18単位）
　選択必修科目46単位（学科共通22単位、コース専門教育科目24単位）以上

【生活情報通信科学コース】
教養教育科目　30単位以上
（外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群16単位以上）
　※外国語科目については英語8単位とドイツ語・フランス語・中国語から4単位、計12単位以上を修得する。
専門教育科目
　必修科目38単位（学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目30単位）
　選択必修科目38単位（学科共通22単位、コース専門教育科目16単位）以上

【卒業単位】124単位以上　【履修科目の登録上限】年間48単位

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
コース専門教育科目	卒業研究に関する科目	生活文化学卒業演習	4前	2			6	3				
		生活文化学卒業演習	4後	2			6	3				
		卒業研究Ⅰ	4前	6			6	3				
		卒業研究Ⅱ	4後	6			6	3				
		小計(4科目)	－	16	0	0	6	3	0	0	0	0
	生活情報通信科学コース専門教育科目	プログラミング言語Ⅰ	1前	2				1				
		プログラミング言語演習	1前	2				1				
		プログラミング言語Ⅱ	2前	2					1			
		離散数学	1後		2			1				
		情報処理技術Ⅰ	1前	2								1
		情報処理技術Ⅱ	1後		2							1
		データベース論	1後		2				1			
		データベース演習	1後		2				1			
		アルゴリズムとデータ構造	1後	2				1				
		論理回路論	2前	2				1				
		計算機アーキテクチャ	2後	2			1					
		生活と情報理論	2前	2			1					
		計算機ネットワーク	2後		2		1					
		計算機実験Ⅰ	2前	2			2	2	1			
		計算機実験Ⅱ	2後	2			2	2	1			
		ソフトウェア工学概論	2前		2		1					
		ヒューマンインターフェ	2後		2							1
		言語処理系論	3前		2			1				
		オペレーティングシス	3前		2		1					
		パターン認識	3前		2		1					
		ソーシャルコンピュー	3前		2		1					
		生活と数理論理学	3後		2			1				
		生活と人工知能	2後		2		1					
		グラフ理論	3後		2			1				
		プログラミング特別演	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅱ	1-4後		2		2	2	1			
		プログラミング特別演	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演	1-4後		2		2	2	1			
		プログラミング特別演	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演	1-4後		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅷ	1-4後		2		2	2	1			
		情報処理技術特別演	3後		2		2	2	1			
		小計(33科目)	－	20	46	0	2	2	1	0	0	2
	卒業研究に関する科目	卒業研究Ⅰ	3前		5		2	2	1			
		卒業研究Ⅱ	3後		5		2	2	1			
		卒業研究Ⅲ	4前	5			2	2	1			
		卒業研究Ⅳ	4後	5			2	2	1			
		小計(4科目)	－	10	10	0	2	2	1	0	0	0
合計(236科目)			－	64	368	1	8	5	1	0	0	153

卒業要件及び履修方法

【生活文化学コース】
教養教育科目　34単位以上
（外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群20単位以上）
　※外国語科目については英語・ドイツ語・フランス語から第一外国語と
　して8単位以上、英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・
　ロシア語から第二外国語として4単位以上を修得する。
専門教育科目
　必修科目26単位（学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目18単位）
　選択必修科目46単位（学科共通22単位、コース専門教育科目24単位）以上

【生活情報通信科学コース】
教養教育科目　30単位以上
（外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群16単位以上）
　※外国語科目については英語8単位とドイツ語・フランス語・中国語から4単位、計12単位以上を修得する。
専門教育科目
　必修科目38単位（学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目30単位）
　選択必修科目38単位（学科共通22単位、コース専門教育科目16単位）以上

【卒業単位】124単位以上　【履修科目の登録上限】年間48単位

【令和４年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養教育科目	基礎科目群	外国語科目	コンプリヘンシブ・イン	1前・後		1							6
			プラクティカル・イング	1前・後		1							10
			アカデミック・イングリ	2前・後		1							1
			プレゼンテーション・イ	2前・後		1							1
			ドイツ語ＩＡ	1前・後		1							3
			ドイツ語ＩＢ	1前・後		1							3
			ドイツ語ⅡＡ	2･3･4前･後		1							1
			ドイツ語ⅡＢ	2･3･4前･後		1							1
			ドイツ語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			ドイツ語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			フランス語ＩＡ	1前・後		1							1
			フランス語ＩＢ	1前・後		1							2
			フランス語ⅡＡ	2･3･4前･後		1							1
			フランス語ⅡＢ	2･3･4前･後		1							1
			フランス語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			フランス語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			中国語Ⅰ	1前・後		1							2
			中国語Ⅱ	2前・後		1							1
			中国語Ⅲ	2･3･4前		1							1
			中国語Ⅳ	2･3･4後		1							1
			中国語検定初級Ⅰ	1前		1							1
			中国語検定初級Ⅱ	1後		1							1
			中国語検定中級Ⅰ	2前		1							1
			中国語検定中級Ⅱ	2後		1							1
			スペイン語初級Ⅰ	1前		1							1
			スペイン語初級Ⅱ	1後		1							1
			スペイン語中級Ⅰ	2前		1							1
			スペイン語中級Ⅱ	2後		1							1
			ロシア語初級Ⅰ	2前		1							1
			ロシア語初級Ⅱ	2後		1							1
			ロシア語中級Ⅰ	2前		1							1
			ロシア語中級Ⅱ	2後		1							1
			韓国語初級Ⅰ	1前		1							1
			韓国語初級Ⅱ	1後		1							1
			韓国語中級Ⅰ	2前		1							1
			韓国語中級Ⅱ	2後		1							1
		保健体育科目	健康運動実習Ⅰ	1前	1								2
			健康運動実習Ⅱ	1後	1								2
			スポーツ実習	2前		1							1
		情報処理科目	情報処理入門Ⅰ	1前		2				1			1
			情報処理入門	2後		2		1					
	教養科目群	大学生活入門・パサージュ	「奈良」女子大学入門	1前		2							1
			考える力をみがく	2後		2							1
			これからの社会で生きるために	3通		1							3
			諸学への誘い	1･2･3･4前		1							10
			パサージュ	1前		1			1	1			15
		人間と文化	部落史と部落問題	1前		2							2
			アジア学入門	1前		2				1			7
			アラビアの言語と文化	1後		2							1
			ベトナムの言語と文化	1後		2							1
			哲学の歴史	1後		2							1
			現代の倫理	1前		2							1
			現代宗教学への招待	1前		2							1
			心の科学への招待	1前		2							1
			社会と文化の心理学	1後		2							1
			歴史学	1前		2							3
			日本の言語と文学	1前		2							1
			ことばのしくみ	1前		2							1
			ことばと文化（未開講	1前		2							1
			西洋の言語と文化	1後		2							1
			日本の美と芸術	1前		2							1
			西洋の美と芸術	1後		2							1
			音楽概説	1後		2							1
			地域の人と暮らし	1前		2							1
			人類史	1前		2							5
			考古科学ゼミ（未開講	1前		2							1

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養教育科目	教養科目群	人間と文化	古典を読むA	3後		2							1
			古典を読むB	3後		2							1
			環太平洋くろしお文化	1後		2							6
			自然環境の地理学	1後		2							1
			奈良と教育ーここはどこ？私は誰？ー	1前		2							1
		生活と社会	日本国憲法	1前		2			1				
			人権と差別	1後		2			1				6
			ジェンダー論入門	1前		2		2	1				4
			文化と民族	1後		2							1
			なら学	1前		2				1			7
			なら学＋（プラス）	1後		2							1
			社会学	1後		2							1
			法律学	1前		2							1
			政治学	1前		2							1
			国際関係論	1後		2							1
			経済学	1後		2							1
			女性リーダー論	1前		2		1					
			女性リーダーシップ演習	1後		2							1
			奈良を知る	1後		1							1
		人間と自然	いのちと健康	1前		2							1
			生活と健康	1後		2							1
			共生科学	1後		2							5
			社会に出るまでに知っておきたい科学Ⅰ	3前		1							4
			教養としての自然科学A	3前		1							5
			教養としての自然科学B	3後		1							5
			アメリカ学生研修SEASoN	1通		2							4
			数学入門	1後		2							1
			生活の中の物理学	1後		2							2
			化学の常識	1後		2							1
			環境と生物	1後		2							1
			教養としての化学数学	3前		1							1
			ジェンダー生理学	1前		2							1
			固体地球環境学入門	1後		2							1
			科学史	1後		2							1
			生活と色彩	1前		2							1
			健康・スポーツ科学	1後		2							6
			生命・運動・健康	1前		2		1					4
			人体科学	1後		2							3
			ベーシックサイエンスⅠ	1前		2							3
			ベーシックサイエンスⅡ	1後		2							1
	小計（106科目）			－	2	163	0	3	3	2	0	0	132
	科目共通		生活環境学原論	1後	2								1
			児童学	1後		2							1
			家庭機械・家庭電気・情報処理	1後		2							1
	小計(3科目)			－	2	4	0	0	0	0	0	0	3
	学科共通専門科目（選択科目より22単位修得必要）		文化情報学概論	1前	2			6	5	2			
			社会事業史	1前		2							1
			生活の情報管理とシステム	1後		2		1					
			ジェンダー文化論	2前	2			1					
			ジェンダー理論	2後		2		1					
			ソーシャルリサーチ論	2後		2							1
			消費者法	2前		2			1				
			家族関係論	2前		2			1				
			食と農の経済学	2前		2				1			
			人間関係文化論	2後		2			1				
			生活と情報倫理	1前		2							1
			生活文化と人工知能	1前		2		1					
			応用数学Ⅰ（微分積分）	1前		2				1			
			応用数学Ⅱ（線型代数学）	1後		2				1			
			生活と統計学	1後		2							1
			情報社会学	2前		2							1
			情報と職業	2前		2							1
			文化情報学演習	2後		2		6	5	2			
			経営データサイエンス	3前	2			1					
			失敗学と創造学	3後		2							1
	小計(20科目)			－	6	34	0	6	5	2	0	0	6

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
コース専門教育科目	生活文化学コース専門教育科目	食物科学概論	1前		2							6
		調理学実習	1前		1							1
		応用調理学実習	1後		1							1
		衣環境学概論	1後		2							2
		被服学実習Ⅰ	1前		1							1
		被服学実習Ⅱ	1後		1							1
		家族援助法（未開講）	1前		2							1
		経済政策	1前		2							1
		生活文化学入門	1後		2		4	3	1			
		生活文化学の方法（未開講）	1後		2		1					
		食生活文化論（未開講	1後		2							1
		住生活文化論	1後		2							1
		消費経済分析論	1後		2							1
		社会システム論	2前		2		1					
		服飾とジェンダー	2前		2		1					
		視覚文化論	2前		2		1					
		医療社会文化史	2前		2		1					
		社会統計学	2前		2							1
		生活経営学	2前		2							1
		経済原論Ⅰ（ミクロ経	2前		2							1
		経済原論Ⅱ（マクロ経済学）	2前		2							1
		女性生活史	2後		2		1					
		人口と家族の社会学	2後		2			1				
		生活経済学	2後		2				1			
		ライフスタイルと法	2後		2			1				
		Multicultural Society	2後		2							1
		消費者法演習	2後		2			1				
		視覚文化論演習	2後		2		1					
		ジェンダー文化論演習	3前		2		1					
		人間関係論演習	3前		2			1				
		人間関係文化論外書購読	3前		2			1				
		家族関係論演習	3前		2			1				
		生活文化史演習	3前		2		1					
		社会システム論演習	3前		2		1					
		生活経済学演習	3前		2				1			
		生活文化学演習	3後	2			4	3	1			
		インターンシップ実習（生活文化学）	3前			1		1				
		小計(37科目)	－	2	66	1	4	3	1	0	0	20
	卒業研究に関する科目	生活文化学卒業演習	4前	2			4	3	1			
		生活文化学卒業演習	4後	2			4	3	1			
		卒業研究Ⅰ	4前	6			4	3	1			
		卒業研究Ⅱ	4後	6			4	3	1			
		小計(4科目)	－	16	0	0	4	3	1	0	0	0
	生活情報通信科学コース専門教育科目	プログラミング言語Ⅰ	1前	2				1				
		プログラミング言語演習	1前	2				1				
		プログラミング言語Ⅱ	2前	2					1			
		離散数学	1後		2			1				
		情報処理技術Ⅰ	1前	2								1
		情報処理技術Ⅱ	1後		2							1
		データベース論	1後		2				1			
		データベース演習	1後		2				1			
		アルゴリズムとデータ構造	1後	2				1				
		論理回路論	2前	2				1				
		計算機アーキテクチャ	2後	2			1					
		生活と情報理論	2前	2			1					
		計算機ネットワーク	2後		2		1					
		計算機実験Ⅰ	2前	2			2	2	1			
		計算機実験Ⅱ	2後	2			2	2	1			
		ソフトウェア工学概論	2前		2		1					
		ヒューマンインターフェース概論	2後		2							1
		言語処理系論	3前		2			1				
		オペレーティングシステム論	3前		2		1					
		パターン認識	3前		2		1					
		ソーシャルコンピューティング論	3前		2		1					
		生活と数理論理学	3後		2			1				
		生活と人工知能	2後		2		1					
		グラフ理論	3後		2			1				

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
コース専門教育科目	生活情報通信科学コース専門教育科目	プログラミング特別演習Ⅰ	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅱ	1-4後		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅲ	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅳ	1-4後		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅴ	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅵ	1-4後		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅶ	1-4前		2		2	2	1			
		プログラミング特別演習Ⅷ	1-4後		2		2	2	1			
		情報処理技術特別演習	3後		2		2	2	1			
		小計(34科目)	－	20	46	0	2	2	1	0	0	2
	卒業研究に関する科目	卒業研究Ⅰ	3前		5		2	2	1			
		卒業研究Ⅱ	3後		5		2	2	1			
		卒業研究Ⅲ	4前	5			2	2	1			
		卒業研究Ⅳ	4後	5			2	2	1			
		小計(4科目)	－	10	10	0	2	2	1	0	0	0
合計(207科目)			－	58	323	1	6	5	2	0	0	165

卒業要件及び履修方法

【生活文化学コース】
教養教育科目　34単位以上
（外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群20単位以上）
　※外国語科目については英語・ドイツ語・フランス語から第一外国語と
　して8単位以上、英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・
　ロシア語から第二外国語として4単位以上を修得する。
専門教育科目
　必修科目26単位（学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目18単位）
　選択必修科目46単位（学科共通22単位、コース専門教育科目24単位）以上

【生活情報通信科学コース】
教養教育科目　30単位以上
（外国語科目12単位以上、保健体育科目必修2単位、教養科目群16単位以上）
　※外国語科目については英語8単位とドイツ語・フランス語・中国語から4単位、計12単位以上を修得する。
専門教育科目
　必修科目38単位（学部共通2単位、学科共通6単位、コース専門教育科目30単位）
　選択必修科目38単位（学科共通22単位、コース専門教育科目16単位）以上

【卒業単位】124単位以上　【履修科目の登録上限】年間48単位

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
・　「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を
黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
・　１ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
・　不要な年度（令和５年度開設であれば令和４年度以前）の表は適宜削除してください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
・　専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、
「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
・　指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。
（例：記載順）【認可時又は届出時】→【令和６年度】(新)→【令和５年度】(新)→【令和４年度】→【令和３年度】→【令和６年度】(旧)→【令和５年度】(旧)

（１）－②授業科目表に関する変更内容

【令和４年度】

・教育課程充実のため、教養教育科目に以下の科目を追加。
「中国語検定初級Ⅰ」「中国語検定初級Ⅱ」「中国語検定中級Ⅰ」「中国語検定中級Ⅱ」「韓国語初級Ⅰ」「韓国語初級Ⅱ」「韓国語中級Ⅰ」「韓国語中級Ⅱ」「考える力をみがく」「諸学への誘い」「部落史と部落問題」「ベトナムの言語と文化」「哲学の歴史」「現代宗教学への招待」「心の科学への招待」「社会と文化の心理学」「西洋の言語と文化」「西洋の美と芸術」「音楽概説」「地域の人と暮らし」「自然環境の地理学」「奈良と教育－ここはどこ？私は誰？－」「文化と民族」「法律学」「政治学」「国際関係論」「経済学」「女性リーダー論」「女性リーダーシップ演習」「奈良を知る」「社会に出るまでに知っておきたい科学Ⅰ」「教養としての自然科学A」「教養としての自然科学B」「アメリカ学生研修SEASoN」「数学入門」「教養としての化学数学」「ジェンダー生理学」「固体地球環境学入門」「科学史」「生活と色彩」「ベーシックサイエンスⅠ」「ベーシックサイエンスⅡ」
・科目内容に則した名称とするため、「古典を読むⅠ」「古典を読むⅡ」を「古典を読むA」「古典を読むB」に変更。

・教育内容の充実を図るため、「コンプリヘンシブ・イングリッシュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼6」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「プラクティカル・イングリッシュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼10」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「ドイツ語ⅠA」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「ドイツ語ⅠB」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「フランス語ⅠＢ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「健康運動実習Ⅰ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「健康運動実習Ⅱ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「情報処理入門Ⅰ」の専任教員等の配置を、「准教授1」から「講師1、兼1」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「これからの社会で生きるために」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「パサージュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「准教授1、講師1、兼15」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「アジア学入門」の専任教員等の配置を、「兼1」から「講師1、兼7」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「歴史学」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「人類史」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼5」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「環太平洋くろしお文化論」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼6」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「人権と差別」の専任教員等の配置を、「兼1」から「准教授1、兼6」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「ジェンダー論入門」の専任教員等の配置を、「教授1」から「教授2、准教授1、兼4」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「なら学」の専任教員等の配置を、「兼1」から「講師1、兼7」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「共生科学」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼5」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「生活の中の物理学」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「健康・スポーツ科学」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼6」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「生命・運動・健康」の専任教員等の配置を、「兼1」から「教授1、兼4」に変更。
・学生の受講便宜を図るため、「ことばのしくみ」を「後期」から「前期」に変更。

【令和５年度】

・教育課程充実のため、教養教育科目に以下の科目を追加。
「日本語IA」「日本語IB」「日本語IC」「日本語ID」「日本語ⅡA」「日本語ⅡB」「日本語ⅡC」「日本語ⅡD」「日本事情A」「日本事情B」「日本事情B」「日本語FⅠ」「日本語FⅡ」「日本語FⅢ」「日本語FⅣ」「日本語JⅠ」「日本語JⅡ」「情報基礎」「統計学」「日本文化と地域社会A」「日本文化と地域社会B」「日本文化と地域社会C」「日本文化と地域社会D」「Modern Japanese Literature and Media Ａ」「Modern Japanese Literature and Media Ｂ」「Japanese Culture and History A」「Japanese Culture and History B」「Contemporary Japanese Society A」「Contemporary Japanese Society B」「Traditional Japanese Culture Ａ」「Traditional Japanese Culture B」「Global Studies and Communication Ａ」「Global Studies and Communication Ｂ」

・教育内容の充実を図るため、「コンプリヘンシブ・イングリッシュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼6」に変更
・教育内容の充実を図るため、「プラクティカル・イングリッシュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼10」に変更
・教育内容の充実を図るため、「アカデミック・イングリッシュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更
・教育内容の充実を図るため、「プレゼンテーション・イングリッシュ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更
・教育内容の充実を図るため、「ドイツ語ⅡA」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更
・教育内容の充実を図るため、「フランス語ⅡＡ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更
・教育内容の充実を図るため、「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更
・教育内容の充実を図るため、「スポーツ実習」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更
・教育内容の充実を図るため、「環太平洋くろしお文化論」の専任教員等の配置を、「兼6」から「兼7」に変更
・教育内容の充実を図るため、「人権と差別」の専任教員等の配置を、「教授1、兼6」から「教授1、兼7」に変更
・科目編成の見直し等のため、「ドイツ語IA」の専任教員等の配置を、「兼3」から「兼2」に変更
・科目編成の見直し等のため、「ドイツ語IB」の専任教員等の配置を、「兼3」から「兼1」に変更
・科目編成の見直し等のため、「ドイツ語ⅡA」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼2」に変更
・科目編成の見直し等のため、「フランス語ⅠＢ」の専任教員等の配置を、「兼2」から「兼1」に変更
・科目編成の見直し等のため、「健康運動実習Ⅰ」の専任教員等の配置を、「兼2」から「兼1」に変更
・科目編成の見直し等のため、「健康運動実習Ⅱ」の専任教員等の配置を、「兼2」から「兼1」に変更
・科目編成の見直し等のため、「諸学への誘い」の専任教員等の配置を、「兼10」から「兼1」に変更
・科目編成の見直し等のため、「パサージュ」の専任教員等の配置を、「准教授1、講師1、兼15」から「講師1、兼14」に変更
・科目編成の見直し等のため、「アジア学入門」の専任教員等の配置を、「講師1、兼7」から「講師1、兼6」に変更。

・担当教員の昇任により、「アジア学入門」の専任教員等の配置を、「講師1、兼7」から「准教授1、兼6」に、
「なら学」の専任教員等の配置を、「講師1、兼7」から「准教授1、兼7」に、
「食と農の経済学」「生活経済学」「生活経済学演習」の専任教員等の配置を、「講師1」から「准教授1」に変更
・担当教員の昇任により、「人間関係文化論」「人間関係論演習」「人間関係文化論外書購読」の専任教員等の配置を、「准教授1」から「教授1」に変更
・担当教員の昇任により、「日本国憲法」「消費者法」「ライフスタイルと法」「消費者法演習」「インターンシップ実習（生活文化学）」の専任教員等の配置を、
「准教授1」から「教授1」に変更
・担当教員の昇任及び採用により、「文化情報学概論」「文化情報学演習」の専任教員等の配置を、「教授6、准教授5、講師2」から「教授8、准教授5、講師1」に、
「生活文化学入門」「生活文化学演習」「生活文化学卒業演習Ⅰ」「生活文化学卒業演習Ⅱ」「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」の専任教員等の配置を、
「教授4、准教授3、講師1」から「教授6、准教授3」に変更
・担当教員の採用により、「企業経済論演習」を追加
・担当教員の採用により、「経済原論Ⅰ（ミクロ経済学）」「経済原論Ⅱ（マクロ経済学）」の専任教員等の配置を、「兼1」から「准教授1」に変更

【令和６年度】

・教育内容の充実を図るため、「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を、「兼2」から「兼3」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「健康運動実習Ⅰ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼6」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「健康運動実習Ⅱ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼5」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「パサージュ」の専任教員等の配置を、「准教授1、兼14」から「准教授1、兼21」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「古典を読むＡ」の専任教員等の配置を、「兼1」から「兼3」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「人体科学」の専任教員等の配置を、「教授2、講師1、兼3」から「教授2、講師1、兼1」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「生活文化学入門」の専任教員等の配置を、「教授6、准教授2」から「教授6、准教授3」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「先端設計生産工学実習Ⅰ」の専任教員等の配置を、「兼3」から「兼5」に変更。
・教育内容の充実を図るため、「先端設計生産工学実習Ⅱ」の専任教員等の配置を、「兼3」から「兼5」に変更。

・科目編成の見直し等のため、「これからの社会で生きるために」の専任教員等の配置を、「兼13」から「兼1」に変更。
・科目編成の見直し等のため、「アジア学入門」の専任教員等の配置を、「准教授1、兼6」から「准教授1、兼4」に変更。
・科目編成の見直し等のため、「歴史学」の専任教員等の配置を、「兼3」から「兼1」に変更。
・科目編成の見直し等のため、「人類史」の専任教員等の配置を、「兼5」から「兼1」に変更。
・科目編成の見直し等のため、「環太平洋くろしお文化論」の専任教員等の配置を、「兼7」から「兼6」に変更。
・科目編成の見直し等のため、「人権と差別」の専任教員等の配置を、「兼7」から「兼4」に変更。
・科目編成の見直し等のため、「なら学」の専任教員等の配置を、「准教授1、兼7」から「准教授1、兼5」に変更。
・科目編成の見直し等のため、「社会に出るまでに知っておきたい科学Ⅰ」の専任教員等の配置を、「兼4」から「兼1」に変更。
・科目編成の見直し等のため、「アメリカ学生研修SEASoN」の専任教員等の配置を、「教授1、兼4」から「教授1、兼1」に変更。
・科目編成の見直し等のため、「生活の中の物理学」の専任教員等の配置を、「兼2」から「兼1」に変更。
・科目編成の見直し等のため、「ベーシックサイエンスⅠ」の専任教員等の配置を、「兼3」から「兼1」に変更。

・担当教員の昇任により、「プログラミング言語Ⅱ」の専任教員等の配置を、「講師1」から「准教授1」に変更。
・担当教員の昇任により、「データベース論」の専任教員等の配置を、「講師1」から「准教授1」に変更。
・担当教員の昇任により、「データベース演習」の専任教員等の配置を、「講師1」から「准教授1」に変更。
・担当教員の昇任により、「計算機実験Ⅰ」の専任教員等の配置を、「教授2、准教授2、講師1」から「教授2、准教授3」に変更。
・担当教員の昇任及び採用により、「計算機実験Ⅱ」の専任教員等の配置を、「教授2、准教授2、講師1」から「教授2、准教授3」に変更。
・担当教員の採用により、「消費経済分析論」の専任教員等の配置を、「兼1」から「准教授1」に変更。
・担当教員の退職及び採用により、「プログラミング特別演習Ⅶ」の専任教員等の配置を、「教授2、准教授2、講師1」から「教授4、准教授2、講師1」に変更。
・担当教員の退職及び採用により、「プログラミング特別演習Ⅷ」の専任教員等の配置を、「教授2、准教授2、講師1」から「教授4、准教授2、講師1」に変更。
・担当教員の退職及び採用により、「情報処理技術特別演習」の専任教員等の配置を、「教授2、准教授2、講師1」から「教授4、准教授2」に変更。
・担当教員の退職及び採用により、「ソフトウェア工学概論」の専任教員等の配置を、「教授1」から「講師1」に変更。
・担当教員の退職及び採用により、以下の科目の専任教員等の配置を、「教授8、准教授5、講師1」から「教授9、准教授6、講師1」に変更。
「文化情報学概論」「文化情報学演習」
・担当教員の退職及び採用により、以下の科目の専任教員等の配置を、「教授2、准教授2、講師1」から「教授3、准教授3、講師1」に変更。
「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」「卒業研究Ⅲ」「卒業研究Ⅳ」

【令和７年度】

・教養教育に係る教育内容の充実を図るため、「コンプリヘンシブ・イングリッシュ」の教員の配置を、「兼6」から「兼7」に変更。
・教養教育に係る教育内容の充実を図るため、「これからの社会で生きるために」の教員の配置を、「兼1」から「兼3」に変更。
・教養教育に係る教育内容の充実を図るため、「パサージュ」の専任教員等の配置を、「准教授1、兼21」から「准教授2、講師3、助教5、兼19」に変更。
・教養教育に係る教育内容の充実を図るため、「人権と差別」の専任教員等の配置を、「兼4」から「講師1、兼6」に変更。
・教養教育に係る教育内容の充実を図るため、「ジェンダー論入門」の専任教員等の配置を、「教授1、准教授1、兼3」から「教授2、講師1、兼3」に変更。
・教養教育に係る教育内容の充実を図るため、「女性リーダー論」の専任教員等の配置を、「教授1」から「教授1、兼4」に変更。
・教養教育に係る教育内容の充実を図るため、「インクルーシブってなに？」を開講し、「兼1」を配置。
・教養教育に係る教育内容の充実を図るため、「ヨーロッパ学入門」を開講し、「兼1」を配置。
・教養教育に係る教育内容の充実を図るため、「国際機構論入門」を開講し、「兼1」を配置。

・専門教育に係る教育内容の充実を図るため、「プログラミング言語演習」の専任教員等の配置を、「准教授1」から「准教授2」に変更。

・科目編成の見直し等のため、「情報処理入門Ⅰ・Ⅱ」を「情報処理入門」に統合し、専任教員等の配置を「教授1、兼2」に変更。
・科目編成の見直し等のため、「計算機実験Ⅰ」の専任教員等の配置を、「教授2、准教授3」から「教授1、准教授3」に変更。
・科目編成の見直し等のため、「卒業研究Ⅰ～Ⅳ（生活情報通信科学コース）」の専任教員等の配置を、「教授2、准教授2、講師1」から「教授3、准教授1」に変更。

・担当教員の退職により、「アジア学入門」の専任教員等の配置を、「准教授1、兼4」から「兼5」に変更。
・担当教員の退職及び採用により、「文化情報学概論」の専任教員等の配置を、「教授9、准教授6、講師1」から「教授9、准教授5、講師5、助教1」に変更。
・担当教員の退職及び採用により、「文化情報学演習」の専任教員等の配置を、「教授9、准教授6、講師1」から「教授9、准教授5、講師5、助教1」に変更。
・担当教員の退職及び採用により、「生活文化学演習」の専任教員等の配置を、「教授6、准教授3」から「教授6、准教授2、講師1」に変更。
・担当教員の退職及び採用により、「生活文化学卒業演習Ⅰ・Ⅱ」の専任教員等の配置を、「教授6、准教授3」から「教授6、准教授2、講師1」に変更。
・担当教員の退職及び採用により、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ（生活文化学コース）」の専任教員等の配置を、「教授6、准教授3」から「教授6、准教授2、講師1」に変更。
・担当教員の採用により、「アルゴリズムとデータ構築」の専任教員等の配置を、「准教授1」から「准教授1、講師1」に変更。
・担当教員の採用により、「計算機ネットワーク」の専任教員等の配置を、「教授1」から「教授1、講師1」に変更。
・担当教員の採用により、「計算機実験Ⅱ」の専任教員等の配置を、「教授2、准教授3」から「教授2、准教授3、講師1、助教1」に変更。
・担当教員の採用により、「プログラミング特別演習Ⅰ」の専任教員等の配置を、「教授2、准教授2、講師1」から「教授3、准教授3、講師1」に変更。
・担当教員の採用により、「プログラミング特別演習Ⅱ」の専任教員等の配置を、「教授2、准教授2、講師1」から「教授3、准教授3、講師1」に変更。
・担当教員の退職及び採用により、「情報処理技術特別演習」の専任教員等の配置を、「教授4、准教授2」から「教授3、准教授3、講師1」に変更。

(注)・ ２（１）－① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の<u>未開講や廃止については記入しない</u>でください。
・ 不要な年度（令和６年度開設であれば令和５年度以前）の表は適宜削除してください。
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ１つの枠内に記入してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
23 科目	141 科目	1 科目	165 科目	23 科目 [0]	210 科目 [69]	1 科目 [0]	234 科目 [69]	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［ ］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）
・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）
の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

（注）・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	部落史と部落問題	2	1	一般	選択	既存の別科目への統合のため（５）
2	文化と民族	2	1	一般	選択	一般教養科目編成の見直しのため（５）
3	女性リーダーシップ演習	2	1	一般	選択	一般教養科目編成の見直しのため（５）
4	生命・運動・健康	2	1	一般	選択	一般教養科目編成の見直しのため（５）
5	家庭機械・家庭電気・情報処理	2	1	専門	選択	免許法改正による廃止(6)
6	情報処理入門Ⅰ	2	1	一般	選択	情報処理入門への統合のため(7)
7	情報処理入門Ⅱ	2	2	一般	選択	情報処理入門への統合のため(7)
8	奈良と教育－ここはどこ？私は誰？－	2	1	一般	選択	一般教養科目編成の見直しのため(7)
9	なら学＋（プラス）	2	1	一般	選択	一般教養科目編成の見直しのため(7)

(注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。
なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目「家庭機械・家庭電気・情報処理」については、免許法改正による教職認定基準の変更に基づく廃止（在学生一斉適用）であり、学生の履修への影響は特にないと考えている。（６）
その他の廃止科目については、一般教養科目かつ選択科目のため、特段問題はないと考えている。（５）（７）
学生への周知方法に関しては、学生向け履修案内冊子（全学教育ガイド）に記載している他、学期始めに実施されるガイダンスにおいて周知されている。

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、
学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６）「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{9}{165} = \boxed{5.45}\ \%$$

(注)・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3　施設・設備の整備状況，経費

<table>
<tr><th colspan="2">区　　分</th><th colspan="4">内　　容</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="6">(1)
校
地
等</td><td>区　　分</td><td>専　　用</td><td>共　　用</td><td>共用する他の
学校等の専用</td><td>計</td><td rowspan="2">大学全体

その他には附属学校等敷地を含む。</td></tr>
<tr><td>校 舎 敷 地</td><td>66,081㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>66,081㎡</td></tr>
<tr><td>運動場用地</td><td>10,179㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>10,179㎡</td><td></td></tr>
<tr><td>小　　計</td><td>76,260㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>76,260㎡</td><td></td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td>104,050㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>104,050㎡</td><td></td></tr>
<tr><td>合　　計</td><td>180,310㎡</td><td>0㎡</td><td>0㎡</td><td>180,310㎡</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">(2) 校　　舎</td><td>専　　用</td><td>共　　用</td><td>共用する他の
学校等の専用</td><td>計</td><td rowspan="2">大学全体

新築したため（４）</td></tr>
<tr><td>59,979
~~59,605~~㎡
(59,979
~~59,605~~㎡)</td><td>0㎡
(0㎡)</td><td>0㎡
(0㎡)</td><td>59,979
~~59,605~~㎡
(59,979
~~59,605~~㎡)</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">(3) 教　　室　　等</td><td>講　義　室</td><td>演　習　室</td><td>実験実習室</td><td>情報処理学習施設</td><td>語学学習施設</td><td rowspan="2">大学全体</td></tr>
<tr><td>４１室</td><td>５８室</td><td>１４７室</td><td>６室
（補助職員　0人）</td><td>４室
（補助職員　0人）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">(4) 専任教員研究室</td><td colspan="2">新設学部等の名称</td><td colspan="3">室　　数</td><td rowspan="2">専任教員を採用したため
（５）（６）（７）</td></tr>
<tr><td colspan="2">生活環境学部　文化情報学科</td><td colspan="3">１８
~~１６~~
~~１４~~
室</td></tr>
<tr><td rowspan="4">図書・設備</td><td>(5)
新設学部等
の名称</td><td>図　　書
〔うち外国書〕
冊</td><td>学術雑誌
〔うち外国書〕
種</td><td>電子ジャーナル
〔うち外国書〕</td><td>視聴覚資料
点</td><td>機械・器具
点</td><td>標　　本
点</td><td rowspan="4"></td></tr>
<tr><td>〇〇学部</td><td>597,704〔162,389〕
~~586,458〔160,602〕~~

(595,659
〔161,200〕)
~~(599,203
〔163,147〕)~~
~~(598,771
〔162,877〕)~~
~~(597,704
〔162,389〕)~~
~~(586,458
〔160,602〕)~~</td><td>18,969〔6,349〕
~~18,246〔6,385〕~~

(19,008〔6,280〕)
~~(19,270〔6,445〕)~~
~~(19,107〔6,345〕)~~
~~(18,969〔6,349〕)~~
~~(18,246〔6,385〕)~~</td><td>3,703〔3,703〕
~~3,751〔3,751〕~~

(3,724〔3,724〕)
~~(3,766〔3,766〕)~~
~~(3,698〔3,698〕)~~
~~(3,703〔3,703〕)~~
~~(3,751〔3,751〕)~~</td><td>11,226
~~11,148~~

(11,341)
~~(11,277)~~
~~(11,265)~~
~~(11,266)~~
~~(11,148)~~</td><td>1,697
~~1,652~~
~~1,616~~
~~1,563~~
(~~1,447~~)

1,697
~~1,652~~
~~1,616~~
~~1,563~~
(~~1,447~~)</td><td>162
~~161~~

162
~~(161)~~</td></tr>
<tr><td>計</td><td>597.704〔162,389〕
~~586,458〔160,602〕~~

(595,659
〔161,200〕)
~~(599,203
〔163,147〕)~~
~~(598,771
〔162,877〕)~~
~~(597,704
〔162,389〕)~~
~~(586,458
〔160,602〕)~~</td><td>18,969〔6,349〕
~~18,246〔6,385〕~~

(19,008〔6,280〕)
~~(19,270〔6,445〕)~~
~~(19,107〔6,345〕)~~
~~(18,969〔6,349〕)~~
~~(18,246〔6,385〕)~~</td><td>3,703〔3,703〕
~~3,751〔3,751〕~~

(3,724〔3,724〕)
~~(3,766〔3,766〕)~~
~~(3,698〔3,698〕)~~
~~(3,703〔3,703〕)~~
~~(3,751〔3,751〕)~~</td><td>11,226
~~11,148~~

(11,341)
~~(11,277)~~
~~(11,265)~~
~~(11,266)~~
~~(11,148)~~</td><td>1,697
~~1,652~~
~~1,616~~
~~1,563~~
(~~1,447~~)

1,697
~~1,652~~
~~1,616~~
~~1,563~~
(~~1,447~~)</td><td>162
~~161~~

162
~~(161)~~</td><td>学部単位での特定が不能なため、大学全体の数

図書等の新規受入並びに廃棄のため
（４）（５）（６）
（７）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">(6) 図　書　館</td><td>面　積</td><td>閲覧座席数</td><td>収納可能冊数</td><td>大学全体</td></tr>
<tr><td>4,523㎡</td><td>175
~~159~~</td><td>509,831
~~488,253~~</td><td>改修工事に伴い、閲覧席・書架を増設した。（４）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">(7) 体　育　館</td><td>面　積</td><td colspan="2">体育館以外のスポーツ施設の概要</td><td rowspan="2">大学全体</td></tr>
<tr><td>1,822㎡</td><td>テニスコート３面</td><td>弓道場</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="6">(8)
経費の見積り及び維持方法の概要</td><td rowspan="3">経費の見積り</td><td>区　分</td><td>開設年度</td><td>完成年度</td><td>区　分</td><td>開設前年度</td><td>開設年度</td><td>完成年度</td><td rowspan="6">国費による</td></tr>
<tr><td>教員１人当り研究費等</td><td>－</td><td>－</td><td>図書購入費</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>共　同　研　究　費　等</td><td>－</td><td>－</td><td>設備購入費</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学生１人当り
納付金</td><td>第１年次</td><td>第２年次</td><td>第３年次</td><td>第４年次</td><td>第５年次</td><td>第６年次</td></tr>
<tr><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="2">学生納付金以外の維持方法の概要</td><td colspan="6">－</td></tr>
</table>

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。
（複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）
・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
・「(５)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の５月１日現在の数値を記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（６）」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
・ 国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　既設大学等の状況

大学の名称	奈　良　女　子　大　学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定　員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	備　　考			
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度					
文学部	4	150	３年次 16	632	－	1.07	1.02	－	昭和24	－				
人文社会学科	4	60	6	252	学士 （文学）	1.04	0.99	－	平成7	奈良県奈良市 北魚屋西町	学部で一括募集しているため、			
言語文化学科	4	50	5	210	学士 （文学）	0.99	－	－	平成7	同上	学科別入学者数は定員で按分し			
人間科学科	4	40	5	170	学士 （文学）	**1.21**	**1.17**	－	平成7	同上	算出している。			
理学部	4	135	３年次 10	560	－	1.09	1.05	－	昭和28	－				
数物科学科	4	57	4	236	学士 （理学）	1.05	1.01	－	平成26	奈良県奈良市 北魚屋西町				
化学生物環境学科	4	78	6	324	学士 （理学）	1.12	1.08	－	平成26	同上				
生活環境学部	4	157	３年次 12	652	－	1.09	1.07	－	平成5	－				
食物栄養学科	4	35	－	140	学士 （生活環境学）	1.07	1.05	－	平成17	奈良県奈良市 北魚屋西町				
心身健康学科	4	35	2	144	学士 （生活健康科学）	1.10	1.08	－	平成26	同上				
情報衣環境学科	4	－	－	－	学士 （生活環境学）	－	－	－	平成26	同上	令和４年度入学生より学生募集停止			
住環境学科	4	30	1	122	学士 （生活環境学）	1.08	1.06	－	平成18	同上				
生活文化学科	4	－	－	－	学士 （生活環境学）	－	－	－	平成18	同上	令和４年度入学生より学生募集停止			
文化情報学科 生活文化学コース	4	30	1	122	学士 （生活環境学）	1.08	－	－	令和4	同上				
文化情報学科 生活情報通信科学コース	4	27	8	124	学士 （生活環境学）	1.12	－	令和7	令和4	同上	令和７年度から 入学定員変更（15→27） 編入学定員変更（0→8）			
工学部	4	45	３年次 10	200	－	1.09	－	－	令和4	－				
工学科	4	45	10	200	学士 （工学）	1.09	－	－	令和4	奈良県奈良市 北魚屋西町				
大学全体	4	487	３年次 48	2044	－	－	－	－	－	－				

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等
（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、
「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「収容定員充足率」には、報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における５月１日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和８年度開設用）Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」
第１条第２項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第２項及び第４項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【令和４年度】

・令和4年4月　矢島洋一准教授、中田大貴准教授　教授昇任
・令和4年4月　大高千明助教　（専任）講師昇任

・他大学転出又は定年退職のため、以下の教員を変更
（兼担）小川英巳

・教養教育科目の充実のため、以下の教員を追加
（兼担）
市川千恵子、内田忠賢、小川伸彦、小林毅、酒井敦、篠田正人、鈴木康史、全有耳、高須夫悟、高田将志、高橋智彦、
竹本憲昭、中澤静男、中島隆行、西村雄一郎、根本哲夫、藤平眞紀子、Mark Scott、宮林謙吉、　村松加奈子、森藤紳哉、山下靖、
山本一樹、遊佐陽一、吉田容子、吉村倫一、犬伏雅士、伊達桃子、浅田晴久、石坂友司、井上邦子、岩口伸一、北山　聡佳、黒川　嘉子 、
佐藤宏明、三部倫子、杉浦真由美、高島弘、中山留美子、信川正順、松岡由貴、室崎（稲地）千重、保田卓、吉川尚男、高徳希、雲島知恵、
森田尋子、大賀克彦、浅野友之、瀬戸繭美、野口克行、蜂谷崇、盛田有貴、上村尚平、金井友希美、小路田俊子、斉藤恵美、八ヶ代美佳
（兼任）
芦名裕子、安善姫、池田晋也、伊藤令子、宇埜直子、長田明日華、何頴、各務奈緒子、柿本佳美、郭真希、金井塚康弘、
亀井明子、北口紗織、金幸隆、小松紀子、堺雅志、島津良子、島本太香子、杉本舞、杉山晋平、瀬山紀子、曹偉琴、高岡昌子、
竹中章勝、辻野和美、鶴田尚美、戸城杏奈、戸田真紀子、中川統雄、野口理恵、畠中茉莉子、平野綾香、藤田あゆみ、松尾善紀、松岡悦子、松本栄次、
村上史朗、森田芳文、山下大輔、吉田容子、吉村智博

・教養教育科目の充実のため、以下の教員の担当科目を変更
（兼担）
林田敏子、山崎明子、安藤（長瀬）香織、大塚浩、澤田佳世、新出尚之、青木美紗、高田雅美、井上洋一、大平幸代、小倉裕範、齊藤美和、佐伯和彦、須賀あゆみ、
鈴木広光、髙岡尚子、寺岡伸悟、西村さとみ、西谷地晴美、星野聡子、水垣源太郎、宮路(丸山)淳子、武藤康弘、柳澤有吾、吉田孝夫、吉村あき子（杉浦哲子）、
小野寺香、今野弘章、田中希生、中川千帆、前田真砂美、矢島洋一
（兼任）宇山満

・健康上の理由により「住生活文化論」「児童学」兼任講師の変更

【令和５年度】

・令和5年4月　安藤香織准教授、石坂友司准教授、大塚浩准教授　教授昇任
・令和5年4月　青木美紗講師　准教授昇任
・令和5年4月　蜂谷崇助教、野口克行助教　准教授昇任
・令和5年4月　安橋正人准教授　着任

・他大学転出又は定年退職のため、以下の教員を変更
（兼担）井上洋一、佐伯和彦、山下靖、今野弘章

・教養教育科目の充実のため、以下の教員を追加
（兼担）
イザベル・トノムラ、浦康之、片野泉、トーマス・ハックナー、野村鮎子、藤田盟児、藤原素子、渡邊利雄、
児玉麻美、瀧本栄二、竹橋洋毅、松本有正、村上麻佑子、松永光代、吉川仁子、吉田伸治、許載永、森田俊吾、松原千恵
（兼任）
今枝杏子、請田義人、大島佳代、小島吉之、田中雅子、樽井由紀、中川明日佳、久岡明穂、廣野陽子、祐野恵、和田珠子、渡辺恭彦

・教養教育科目の充実のため、以下の教員の担当科目を変更
（専任）
鴨浩靖、
（兼担）
市川千恵子、大平幸代、駒谷昇一、高須夫悟、高村仁知、成瀬九美、西谷地晴美、星野聡子、MarkScott、水垣源太郎、柳澤有吾、吉田容子、吉村あき子、
石坂友司、中川千帆、前田真砂美、雲島知恵、上村尚平、小路田俊子、斉藤恵美

【令和６年度】

・令和6年4月　中川千帆准教授、吉田伸治准教授　教授昇任
・令和6年4月　髙田雅美専任講師　准教授承認

・他大学転出又は定年退職等のため、以下の教員を変更
（兼担）小林毅、盛田有貴、城和貴、高田将志、西谷地晴美、武藤康弘、渡邊利雄

・教養教育科目の充実のため、以下の教員を追加
（兼担）
橋田　力、比連崎　悟、柳沢　卓、磯部　敦、菊﨑　泰枝、中島　隆行、岡崎　武生、児島　啓祐、高島　弘、永廣　秀子、堀　沙耶香、前田　英之
（兼任）
伊藤　佳乃子、宇埜　直子、坂井　禎介、笹本　涼子、荘文瀾、竹家　一美、中務　真人、濱崎　雅孝、平塚　卓也、山本　尚子

・教養教育科目の充実のため、以下の教員の担当科目を変更
（兼担）
市川　千恵子、吉岡　英生、大平　幸代、須賀　あゆみ、鈴木　広光、髙村　仁知、高須　夫悟、竹本　憲昭、西村　雄一郎、藤原　素子、宮林　謙吉、森藤　紳哉、
吉岡　英生、吉村　あき子、浅田　晴久、鴨　浩靖、三部　倫子、西村　さとみ、松本　有正、高徳　希、大賀　克彦、田中　希生、蜂谷　崇、
盛田　有貴、上村　尚平、金井　友希美、小路田　俊子、斉藤　恵美、八ヶ代　美佳、芦名　裕子
（兼任）
請田　義人、大島　佳代、長田　明日華、辜　知愚、祐野　恵

・専門教育科目の充実のため、以下の教員を追加
（専任）
須藤　克仁、水原　啓暁
（兼任）
藤原　賢二、高木　博志、村瀬　博昭

【令和７年度】

・他大学転出又は定年退職等のため、以下の教員を変更。
（専任）鈴木則子、澤田佳世
（兼担）菊﨑泰枝、駒谷昇一、佐藤宏明、澤田佳世、野村鮎子、藤田盟児、柳澤有吾、吉村あき子、Mark Scott

・専門教育科目の充実のため、以下の教員を追加。
（兼任）千代延未帆

・教養教育科目の充実のため、以下の教員を追加。
（専任）加藤亜矢子、岡田玖美子、角田功太郎、時岡良太、藤本花音、小原理加、齋藤公美子、菅尚子、宮本真菜、Meng-Yu Jennifer Kuo
（兼担）久保博子、浦康之、中山満子、宮林謙吉、宇津川喬子、尾山慎、加藤亜矢子、松本有正
ダールバーグ-ドッド・ハナ・エリザベス、奥西豊子、三藤清香、南香名

・教養教育科目の充実のため、以下の教員の担当科目を変更。
（専任）水原啓暁、安橋正人、髙田雅美、藤原賢二
（兼担）磯部敦、浦康之、酒井敦、須賀あゆみ、竹本憲昭、寺岡伸悟、中島隆行、西村雄一郎、橋田力、水垣源太郎、宮路淳子、森藤紳哉、柳沢卓、吉田孝夫、吉村あき子
犬伏雅士、岩口伸一、小野寺香、佐藤有希子、高島弘、田中希生、中田大貴、永廣秀子、瀧本栄二、永廣秀子、村上麻祐子、矢島洋一、吉田伸治、許載永
小路田俊子、斉藤恵美、
（兼任）駒谷昇一、請田義人、宇埜直子、宇山満、大平美智代、笹本涼子、竹家一美、中務真人、野口理恵、平野綾香、山本尚子

(注)・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**原則としてＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　ＡＣ教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してくださし
・　不要な年度（令和６年度開設であれば令和５年度以前）の表は適宜削除してください。

（２） 専任教員数等

（注）・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「（２）-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「（２）-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

（２）－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
10 名	5 名

(注)・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。

・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

（２）－② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	助手（A'）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	助手（B'）
6	5	2	0	13	0	9	5	3	1	18	0
（ 6 ）	（ 5 ）	（ 2 ）	（ 0 ）	（ 13 ）	（ 0 ）						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）	助手（C'）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（D）	助手（D'）
9	5	3	1	18	0	9	5	3	1	18	0
[3]	[0]	[1]	[1]	[5]	[0]	[3]	[0]	[1]	[1]	[5]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	2 名	2 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{18}{13} = 138.46\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{2}{18} = 11.11\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{0}{0} = -\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等		履　行　状　況		今後の の実施計画
届　出　時 （令和３年）	特に経済学分野や理学分野の学修について、本学科の教育目標に照らして、基礎から応用までを体系的に学修できるよう、科目を充実させるなど教育課程の見直しを検討すること。	【認可】 遵守事項	令和５年４月１日付で経済学分野を専攻する専任教員を１名採用し、その教員が現状兼担教員担当科目の一部を担当し、隔年開講であった授業科目を毎年開講に変更することで教育課程を充実させる予定である。また、完成年度末までに生活情報通信科学コースに専任助教を１名採用することとし、この教員に数学、情報科学といった理学分野の教育を担当させることで教育課程の充実を図る。その他、教養教育科目として「経済学」「教養としての自然科学A/B」等を新設することとし、基礎的な科目を充実させたところである。（４） 令和５年４月１日付で経済学分野を専攻する専任教員（准教授）を１名採用した。この専任教員が兼担教員担当科目の一部を担当して隔年開講であった授業科目を毎年開講に変更することにより、教育課程を充実させた。また、完成年度末までに生活情報通信科学コースに専任助教を１名採用することとし、この教員に数学、情報科学といった理学分野の教育を担当させることで教育課程の充実を図る。（５）（６） 令和５年４月１日付で経済学分野を専攻する専任教員（准教授）を１名採用した。この専任教員が兼担教員担当科目の一部を担当して隔年開講であった授業科目を毎年開講に変更することにより、教育課程を充実させた。また、令和５年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が所管している「大学・高専機能強化支援事業」に採択され、それに伴い令和６年10月１日付けで専任講師を採用し、理学分野の教育を担当させ、教育課程の充実を図っている。（７）	履行中	

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。） と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和６年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和６年度報告書の記載内容を転記し文末に「（６）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（７）」と記載してください。

【令和６年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和６年度報告書の記載内容を転記し文末に「（６）（７）」と記載してください。

【令和７年度から新たに調査対象となった学科等又は令和６年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（７）」と記載してください。

・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

７　その他全般的事項

＜生活環境学部　文化情報学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

（注）・ １～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

奈良女子大学生活環境学部ファカルティ・ディベロップメント委員会

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

教授会の開催とあわせ、年１回程度開催。教員の参加状況については毎回９割を超えている。

ｃ　委員会の審議事項等

一 ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD という」。）の基本方針に関すること。
二 FD の実施及び実施体制に関すること。
三 FD の評価に関すること。
四 その他FD に関すること。

②　実施状況

ａ　実施内容

令和６年度は令和６年６月１２日と令和７年３月１９日に開催。６月１２日は米国ハーバード大学ライシャワー研究所文化史教授の栗山茂久氏を招いて講演「猫の誘導術：明瞭かつ魅力的なプレゼンテーションの秘訣」を行った。３月１９日は追手門学院大学法学部教授の三成美保氏を招いての講演「ジェンダード・イノベーションと生活環境学～Well-Beingを目指して～」を行った。

ｂ　実施方法

スライド資料を用いた対面での実施

ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）

６月１２日は構成員５３名中４９名が参加。３月１９日は構成員５７名中５２名が参加。

ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

近年の学生がどのようなことを訴求しているのか意識するようになってきており、研修の効果が垣間見えるところである。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

毎年実施。実施時期は前期末と後期末の年２回。

ｂ　教員や学生への公開状況、方法等

アンケートの回答は業者に集計を依頼し、集計結果を授業担当教員にフィードバックし授業改善に役立てている。
学生からの自由記述コメント等に対しては教員からコメントすることを促しており、教員からのコメントは窓口で学生が自由に閲覧できるようにしている。

(注)・「①ａ　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（４） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の計画・目的等、設置計画どおりに実施している。今後も引き続き、設置の趣旨・目的に沿って教育・研究活動を計画どおり実施することとしている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

令和７年度　公表予定

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

令和９年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）による大学機関別認証評価を受審予定である。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和７年度）

a 公表予定の有無 〔 有 ・ 無 〕

≪ａで「有」の場合≫

b 公表（予定）時期 〔 調査結果公表後１ヶ月以内 ・ 公表後２～３ヶ月以内 ・ 公表後３ヶ月以降 〕

c 公表方法 〔 ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ） 〕

≪ａで公表「無」の場合≫

d 公表しない理由 〔 〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。